

- 西洋占星学
- インド占星学
- 七政占星学
- マヤ占星術

独学マニュアル

実際にソフトを起動させて操作しながら占星学全般にわたって学習を進めていきます。

■西洋占星学の操作の概要

筆者の事例で説明したいと思います。まず、カーソルを名前のところを持って行って、<新規作成>を押します。そして、名前・生年月日(1959年12月26日)・生まれた時間(1時30分)・性別(男)を入力します。生まれた時間がわからない方は、午後12時としてください。そして、出生地(松山)も指定します。わからない場合は、不要です。そして<診断>ボタンを押します。海外生まれの場合は、時差を計算して入力ください。

下図のような画面になり、左側にハウスの座標が表示されます。

ハウス	星座	角度
第1ハウス	天秤	20
第2ハウス	さそり	19
第3ハウス	射手	20
第4ハウス	山羊	23
第5ハウス	水瓶座	26
第6ハウス	うお	25
第7ハウス	牡羊	20
第8ハウス	牡牛	19
第9ハウス	双子	20
第10ハウス	かに	23
第11ハウス	獅子	26
第12ハウス	乙女	25

惑星	星座	角度
太陽	山羊	3.06
月	さそり	5.30
水星	射手	15.37
金星	さそり	20.49
火星	射手	15.41
木星	射手	17.20
土星	山羊	8.42
天王星	獅子	20.43
海王星	さそり	8.33
冥王星	乙女	6.6
ドラゴンヘッド	乙女	29.1

惑星	星座	角度
太陽	射手	9.54
月	天秤	12.18
水星	さそり	22.25
金星	天秤	27.37
火星	さそり	22.29
木星	さそり	24.8
土星	射手	15.30
ラーフ	乙女	5.49
ケートゥ	うお	5.49

いろいろなハウスの区分方法がありますが、本ソフトでは、「プレシーダス方式」のハウス区分を使っています。沢山技法があるということは、それだけハウス区分による診断方法が当たりにくいといえます。当たりにくいゆえに多数の技法が発明されていると解釈します。

次に、どの惑星が、どの星座にあるか？ということですが、座標の計算方法には、「トロピカル方式」と「サイドリアル方式」の2種類があります。「トロピカル方式」というのは、2000年前の牡羊座の0度が基準になっている方式で、それをそのまま使う方式です。「サイドリアル方式」というのは、今現在の牡羊座の0度を起点にするという方式で、約25度ぐらい角度がずれています。インド占星学では、この「サイドリアル方式」を使います。欧米

の西洋占星学の研究家の間で「サイドリアル方式」がいいのか?、「トロピカル方式」がいいのか?という議論がありましたが、現在は「トロピカル方式」で問題はない、すなわち、ずれた度数のまま使っても実用上は不便がないということで、「トロピカル方式」が主流となっています。

前ページの図の右部分が、アスペクトの表ですが、アスペクトには、「オーブ（許容度）」の設定があります。ハードアスペクトが赤、ソフトアスペクトが白で表示されています。＜アスペクトのオーブ設定＞ボタンを押すと許容度が出てきます。ハードアスペクトは、0度・45度・90度・135度・150度・180度、ソフトアスペクトは、30度・60度・72度・120度・144度となります。そして、それぞれの許容度が違ってきます。

名称	流木流	度数	許容度
エプソメーション	HARD	0	6
セクステア	HARD	45	2
スクエア	HARD	90	4
セスキコードレード	HARD	135	2
インコンジャンク	HARD	150	3
オパポジション	HARD	180	6
セクセスタイル	SOFT	30	2
セクスタイル	SOFT	60	3
クインティル	SOFT	72	1
トリプル	SOFT	120	4
ハイクインティル	SOFT	144	1

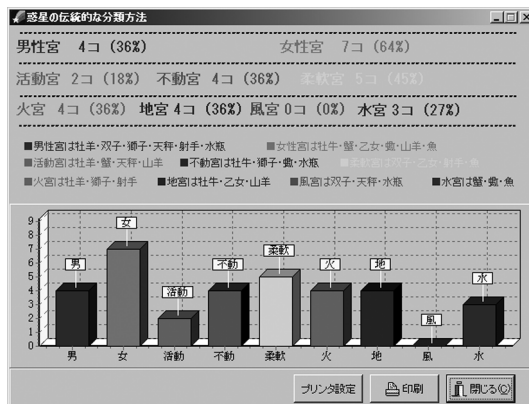
○人よりも、変わった特殊な才能があります。
先天的に何らかの特別な役割が与えられていることが多い。

データを修正したり追加した後は、必ず再起動してください。再起動前診断結果に反映されます。

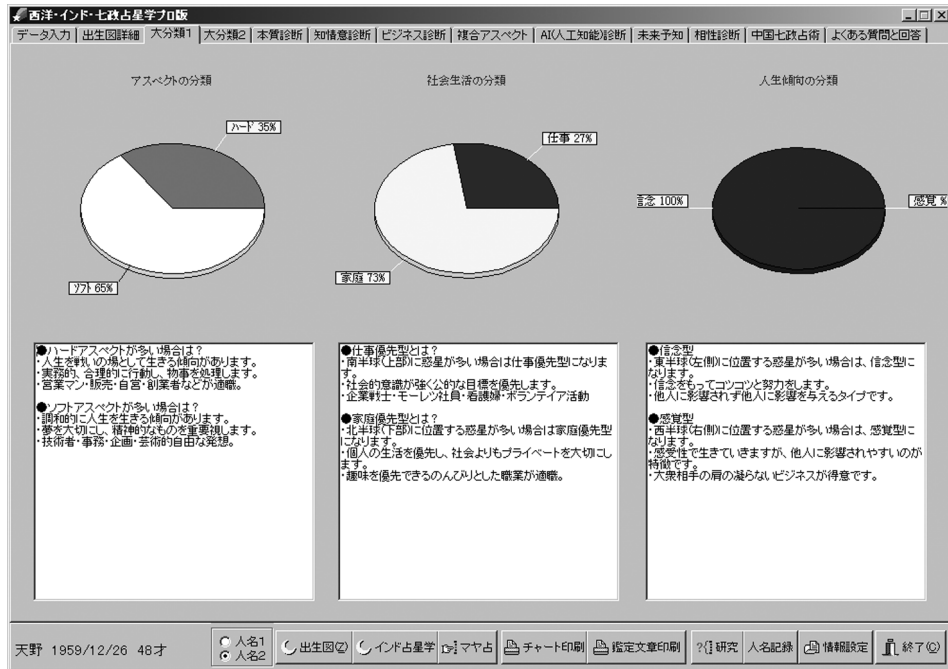
アスペクトの許容値

次に、古典的な惑星の分類は、＜惑星分類＞のボタンを押します。

男性宮というのは、牡羊座・双子座・獅子座・天秤座・射手座・水瓶座で、女性宮というのは、牡牛座・蟹座・乙女座・蠍座・山羊座・魚座です。交互に、男性宮と女性宮が出てきます。活動宮は、牡羊座・蟹座・天秤・山羊座で文字通り活動的です。不動宮は、牡牛座・獅子座・蠍座・水瓶座で、動きが鈍いです。柔軟宮は、双子座・乙女座・射手座・魚座で、非常に物腰が柔らかいです。次に火・地・風・水の分類です。火の宮は、牡羊座・獅子座・射手座で、地の宮は、牡牛座・乙女座・山羊座で、風の宮は、双子座・天秤座・水瓶座で、水の宮は、蟹座・蠍座・魚座です。古典的な分類方法ですが、極端にこのグラフで特徴が出ている場合には重視します。



次に、＜大分類1＞のページを押します。



左の円グラフがアスペクトの分類で、ハードアスペクトとソフトアスペクトのどちらが多いのか、という分類です。ハードアスペクトが多い場合は、人生を戦いの場として生きていきます。ソフトアスペクトが多い場合には、調和的に人生を生きていきます。中央の円グラフが、社会生活の分類で、仕事を中心として生きるのか、それとも家庭を中心として生きるのか、という分類です。ホロスコープは、上半分が南半球で下半分が北半球でとなり、上に星が集まっていると仕事優先型、下に星が集まっていると家庭優先型となります。右の円グラフは人生傾向の分類で、信念型か感覚型かを判断します。左半分が信念型、右半分が感覚型で、これも極端に特徴が出ている場合に見ます。筆者の場合は、極端に信念型100%となっていますので、これは重視します。

次に、＜大分類2＞のページを押します。

まず、早期型か晩年型かの棒グラフですが、ホロスコープの右上と左下に惑星が固まっていれば晩年型で、逆に左上と右下に集まっていれば早期型です。次に作用が強い3惑星が表示されていますが、アスペクトの数が多い惑星を順番に表示しています。この星には、仮想天体、すなわち、ASC・MC・ドラゴンヘッドなどにかかるアスペクトは削除しています。作用の弱い3惑星というのは、アスペクトの数が少ない惑星を表示しています。ただし、このアスペクトの本数が問題でして、アスペクト数が少ないと言っても2つ以上ある場合は、それほど弱くはないとみまます。アスペクト数が0とか1の場合は、作用が弱いとみまます。次にもっとも作用が強い星座ですが、惑星が集合していればその星座の影響は強くなります。

3つ以上集まっていれば特徴が出やすく、4つ以上集まっていれば極端に特徴が出ると判断します。次に作用が強いアスペクトで、何度のアスペクトが多いのか、ということですが、アスペクトの本数が5本以上であれば、かなりそのアスペクトの特徴が出るという風に見ます。アスペクトの計算自体は、仮想天体のアスペクトも考慮しています。次に能力の4分類ですが、精神・創造は、火の牡羊座・獅子座・射手座が司っています。堅実・実利は、地の牡牛座・乙女座・山羊座が司っています。知識・理性は、風の双子座・天秤座・水瓶座が司っています。感受性・直観は、水の蟹座・蠍座・魚座が司っています。

詳細なヘルプ情報が表示されます

次に<本質診断>のページを押します。

古典的な方法で、太陽がどの星座に入っているのか、月がどの星座に入っているのか、火星がどの星座に入っているのか、を見ていきます。太陽は、人生の目的と、人生の目的を目指すときに出てくる特徴や個性を意味します。月は、人生の目的を追いかけない状態で、日常生活での特徴を意味します。

ここでは、27宿の位置も表示しています。この27宿というのは、通常の書店で売っているような27分類ではありません。牡羊座の0度を起点として、そこから360÷27度で、正確に27分類した星の位置で決めている方法で、古代のインドで使われていた元々の27宿と同じ方式になっています。次に火星ですが、火星は、エネルギーと戦いによるトラブルという性格を持っており、それがどの星座に入っているのかで判定します。

西洋・インド・七政占星学プロ版

データ入力 | 出生図詳細 | 大分類1 | 大分類2 | 本質診断 | 知情意診断 | ビジネス診断 | 複合アスペクト | AI(人工知能)診断 | 未来予知 | 相性診断 | 中国七政占術 | よくある質問と回答

人生目的
と個性

●太陽 が山羊座に存在しているので次のように解釈します。

- 努力と忍耐によりチャンスを持つ人生観を持っています。
- 組織との関わりで個性が表れるタイプです。
- 仕事や任務に没頭していると輝いてみえます。
- 秘められた出世欲や野望があります。
- 親との関係変化が人生の方向転換をうながします。

私生活と
肉体

●月 がさそり座に存在しているので次のように解釈します。

- プライバシーが保たれる生活を心掛けています。
- 嫉妬深い感情を抱きやすいタイプです。
- 秘密の趣味を持っています。
- 性体験を持つことによって、あるいは近親者の死に直面することによって運命が変わります。
- 27宿の位置(房)；エリート意識の強い金持ち星という特徴があります。

エネルギー
とトラブル

●火星 が射手座に存在しているので次のように解釈します。

- 未開拓の分野を征服してゆくためにエネルギーをそそぐタイプです。
- 脚の太腿の故障や交通事故に注意が必要です。
- 野外や旅行中の性行動をします。
- 海外に関連することで敵を作ったり、トラブルが生じます。

天野 1959/12/26 48才

人名1 人名2 | 出生図 | インド占星学 | マヤ占 | チャート印刷 | 鑑定文章印刷 | 研究 | 人名記録 | 情報設定 | 終了

次に、＜知情意診断＞のページを押します。

西洋・インド・七政占星学プロ版

データ入力 | 出生図詳細 | 大分類1 | 大分類2 | 本質診断 | 知情意診断 | ビジネス診断 | 複合アスペクト | AI(人工知能)診断 | 未来予知 | 相性診断 | 中国七政占術 | よくある質問と回答

知識と
技能

●水星 が射手座に存在しているので次のように解釈します。

- 車中を利用して学んだり、覚えたりするのによいです。
- 海外留学はおおいに向いています。
- 精確な態度や表現をする傾向があります。
- 専門分野での活躍や働き場所が向いています。
- 互いに向上心を育み合う兄弟や学友や同僚を持っています。

愛情と
人気

●金星 がさそり座に存在しているので次のように解釈します。

- 宿命的な出会いを伴った恋愛をします。
- 暗く激しい愛情を示すタイプです。
- 金銭かセックスに魅れての結婚をします。
- 神秘的なもの、妖美的なものを好みます。
- 死や心霊世界に関わると人気を得られます。

拡大と
成功

●木星 が射手座に存在しているので次のように解釈します。

- 学生時代に始めたことが社会的に評価されます。
- 海外旅行や海外取引が幸運を招きます。
- 運輸産業や大自然を相手とする事業に成功しやすいです。
- 放浪癖がつくと永遠の放浪者となる傾向があります。

天野 1959/12/26 48才

人名1 人名2 | 出生図 | インド占星学 | マヤ占 | チャート印刷 | 鑑定文章印刷 | 研究 | 人名記録 | 情報設定 | 終了

知・情・意を司る惑星があります。知は水星です。情は金星です。意は木星です。ここでいう意というのは、社会的な拡大や成功を意味します。それぞれどの星座に入っているのか

で判断します。

次に<ビジネス診断>ページを押します。

西洋・インド・七政占星学プロ版

データ入力 | 出生図詳細 | 大分類1 | 大分類2 | 本質診断 | 知情意診断 | **ビジネス診断** | 複合アスペクト | AI(人工知能)診断 | 未来予知 | 相性診断 | 中国七政占術 | よくある質問と回答

●太陽診断

- 太陽が山羊座に存在しているので次のように解釈します。
- 典型的な貯蓄型で、堅実的、思慮深く、努力してお金を稼ぎます。
- 長期的な金儲けやビジネスが苦にならない特性を持ち、最後には実利を得ます。
- 抜擢をやるにしても、何年もの間じっくりと寝かし、確実に働けます。
- 一つの研究を何年もかけて完成させ、金銭的利益を得ることが出来ます。
- 精神的・神秘的傾向が強く、自分自身の内なる神を信じるタイプです。
- そのため、無意識的に幸運を得たかのような状況を作り出してしまいます。
- また、絶対的自信があるので人から何と言われようと、自分の態度を変えない傾向です。
- そのため相手から嫌たく思われ、人間関係を潰してしまう場合もあります。
- 具体的には、地位名誉のある仕事、官庁関係、人事関係、衣食住ビジネスで稼ぎます。

●MC診断

- ASOとMCの近くに存在する惑星は自己実現の方法に大きく影響しますので最初に診断します。ASOとMCの近くに惑星はありません。
- MCがかんに座に存在しているので次のように解釈します。
- 地域社会に対して貢献するような職業。
- 衣食住に密接に関係し保護・育成など愛情を必要とされる職業。

●アスペクト診断

- アスペクトの詳細診断(作用の強い順に文書が並んでいます)
- 太陽と土星の0度のアスペクトは、周囲からの期待が大きく、早くから責任のある仕事を任せられたり、先祖代々の仕事を引き継いだりします。
- 水星と火星の0度アスペクトの人は、知的生産的な職業(デスクワーク、経理)に従事する人が多い。
- 火星と木星が0度のアスペクトの場合、忍耐強さを要求される職業(農業など)に従事する人が多い。
- 金星と天王星の90度のアスペクトは、アパレルなど女性向けの商品を扱う仕事に従事する人が多い。
- 太陽と冥王星の120度アスペクトは、どのような分野でも若くして独立し創業者となっている人が多い。
- 太陽と月の60度アスペクトは、どのような分野でも若くして独立し創業者となっている人が多い。
- または、少々強引さが要求される仕事(営業マン、保険外交)に従事している人が多い。

天野 1959/12/26 48才

人名1 人名2 出生図 印ド占星学 印マヤ占 印チャート印刷 印鑑定文章印刷 印研究 人名記録 印情報設定 終了

太陽がどの星座に入っているのかで、ビジネスの特徴を診断します。次に、MC診断です。ASCと、MC近くに存在する惑星は、自己実現の方向に大きく影響しているので、もしASCとMCの近くに星があれば、それを診断します。次に、MCが入っている星座で診断します。一番下の項目がアスペクト診断ですが、作用の強い順に文章が並んでいます。

次に、<複合アスペクト診断>ページを押します。

この機能は波木星龍占い師の特徴で、アスペクトを三角形とか台形とか、長方形とかの形に変換して見る方法で、特徴のあるアスペクトを調べるといった技法です。この設定は、<複合アスペクトの設定>ボタンを押すと、設定の変更ができます。

表示アスペクトの種類

全種類のアスペクト表示(実形三角、台形を含む)

重要アスペクトの表示(直角三角、二等辺三角、正三角、正四角、長方)

名称	角度1	角度2	角度3	角度4	惑星1	惑星2	惑星3	惑星4
実形三角形	90	90	240		MC	天王星	金星	
実形三角形	30	60	270		天王星	ASC	金星	
二等辺三角形	60	60	240		冥王星	月	太陽	
二等辺三角形	60	60	240		冥王星	海王星	土星	
台形	30	60	30	240	MC	天王星	ASC	金星

複合アスペクト設定

下記の角(円)の中心点から見た数学的角度です。
三角形の角度ではありません。

No	名称	角度1	角度2	角度3	角度4	許容度
C1	直角三角形	30	150	180	0	3
C2	直角三角形	45	135	180	0	3
C3	直角三角形	90	90	180	0	4
C4	直角三角形	60	120	180	0	3
CH1	長方形	120	60	120	60	3
CH2	長方形	150	30	150	30	2
CH3	長方形	135	45	135	45	2
D01	台形	90	60	90	120	3
D02	台形	60	90	60	150	3
D03	台形	30	60	30	240	2
D04	台形	90	45	90	135	2
D05	台形	30	90	30	210	2
D06	台形	60	60	60	180	3
D07	台形	120	30	120	90	3
D08	台形	30	120	30	180	2
D09	台形	60	30	60	210	2
D10	台形	30	30	30	270	2
D11	台形	45	60	45	210	2
D12	台形	45	120	45	150	2

設定の変更画面

社会的に成功する可能性が高い、調和型の実業家タイプ。

天野 1959/12/26 48才

人名1 人名2 出生図 印ド占星学 印マヤ占 印チ

開じる

次に< A I (人工知能) 診断 > ページを押します。

生時不詳の場合の説明文章の読み方

アスペクトオート設定

ザビアンシボル文章生成

印刷

アスペクトの詳細診断

◆アスペクト度数の出現頻度が高い順に3種類説明しますので、運勢の特徴をここで理解して下さい。

(1)180度の出現頻度は7回です。
○協同性を持っているため、仲間や友人に恵まれます。
趣味やスポーツで幸運なことに出会いやすい。

(2)90度の出現頻度は5回です。
○我が道を行くタイプです。考のため周囲の組織や人に強い影響を及ぼしやすい。
無から有を起す行動力がありますが、反面、頑固な面もあります。

(3)120度の出現頻度は4回です。
○優しく、理想を追いかける傾向があります。従って共同での事業に向いています。
直感力に優れていますが、それゆえ心が敏感に反応するので傷つきやすい。

◆アスペクトの惑星の出現頻度が高い順に3惑星説明しますので、ここで貴方に作用する惑星を理解して下さい。

(1)冥王星のアスペクト作用数は8回です。
○冥王星 (P L U T O)
・ 破壊と再建・始めと終わり・絶対権力・極端状態・強制的変化を司る惑星です。
・ 冥王星は潜在している事柄を支配し、無から有を生む力もありますが、空想的な面はなく割合い現実的で、金権主義や政治的パワーと結びついて巨財を築いたりします。
◎長所は思いがけない時に意外な力量を露現したり、人格や境遇が一変するような特異な発展を遂げることが可能となります。
×短所は不可抗力的な事件によって得たものをすべて失うこととなります。

(2)太陽のアスペクト作用数は5回です。
○太陽 (S U N)
・ 生命と活力の源泉であり、本人の精神を支配し基本的性格を決定します。
・ 太陽が与える賜物は、人間としての尊厳と気高さです。
・ 太陽はどこに位置を占めても名誉と誇りをもたらし、支配する能力を授けます。
◎長所は種量のある高潔な人物となり、人生に栄光と成功を招きます。
×短所は高慢・横暴・我がままです。

(3)木星のアスペクト作用数は5回です。
○木星 (J U P I T E R)
・ 成功・発展・拡大・保存を司る惑星です。
・ 木星は最大の吉星であり、幸運のありかを示し、精神的分野・物質的分野、どちらにも保護と恩恵を授けます。
・ 木星は正義と徳を尊ぶ精神と、正しい社会的見通し、高度の学問や宗教への指向性を与えます。
◎長所は隆貴で快活な人となり、ビジネスやカーストに恵まれてスケールの大きな人生を歩みます。
×短所はすべてが過剰となりやすく、過度の楽観による損出や贅沢・不節制を招きます。

◆次に、0-180-90-120-150-60-45-135-90-72-144度の順で詳細を説明をします。(作用が強い順)

◆太陽と土星がアスペクト0度(0)を形成していますので下記のような意味があります。
【概要】

天野 1959/12/26 48才

人名1 人名2 出生図 印ド占星学 印マヤ占 印チャート印刷 印鑑定文章印刷 研究 人名記録 情報設定 終了

この機能も波木星龍占い師の特徴で、まず、アスペクトの詳細を最初に診断していきます。出現頻度の一番高いものから順番に表示していきます。次に作用の強い惑星の診断から

順番に説明文が表示されています。最後に、アスペクトのすべてを詳細に説明しています。具体的には、0度、180度、90度、120度、150度、60度、45度、135度、30度、72度、144度の順番でアスペクトを検出して説明をしています。

<サビアンシンボル文章生成>ボタンを押しますと、サビアンシンボル、すなわち、360度の内、一度ずつ詳細な意味があるという技法を使って診断しています。たとえば、筆者の事例では、太陽が山羊座の4度にありますのでサビアンシンボルは、「優秀な人材を揃えて、パーフェクトなチームを結成し、大儀を成し遂げようとする人です。能力もさることながら、チームの信頼関係を最も大事に考えるタイプです。」となります。また、月がさそり座の6度にありますのでサビアンシンボルは、「欲しいものが明確になって、欲望が強まります。欲に任せて突っ走ると、失敗する心配もありますが、多少の失敗は覚悟の上でスタートを切る人です。」となります。

次に、<未来予知>ページを押します。

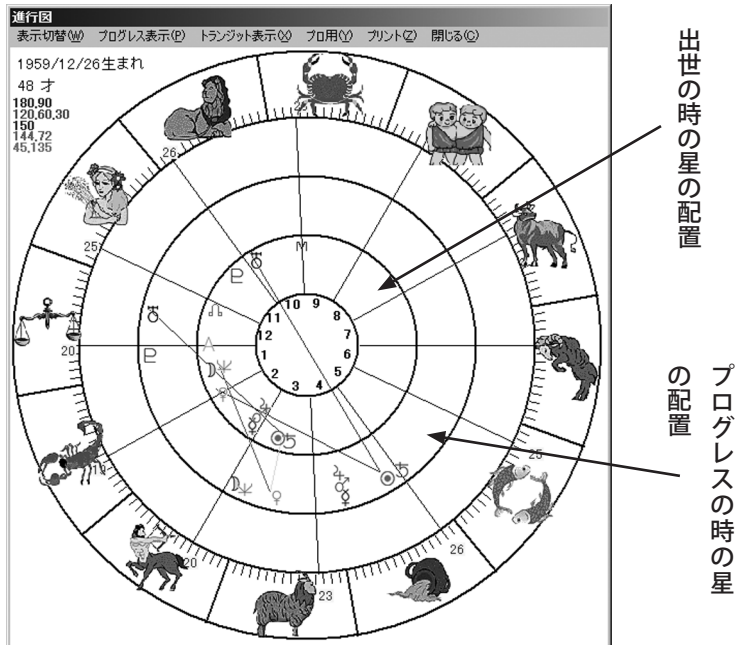


未来予知には大きく分けて、「プログレス法」、「トランジット法」、「人生リズム法」の3種類があります。「プログレス法」というのは、仮想的に星を進める方法で毎年の運勢を見ます。仮想的な星の進め方には、「1度1年法」「1日1年法」「波木流」という三つの技法があります。「1度1年法」というのは、生まれた時から、1度星が進んだところを1年後と定義することです。「1日1年法」というのは、生まれた日から1日先を1年後の運勢というように仮定する方法です。「波木流」というのは、月の動きだけ、「1日1年法」、その他の星は「1度1年法」を採用する方法です。いずれも、生まれた日から仮想的に星を進

軍させて未来予知をするという方法です。



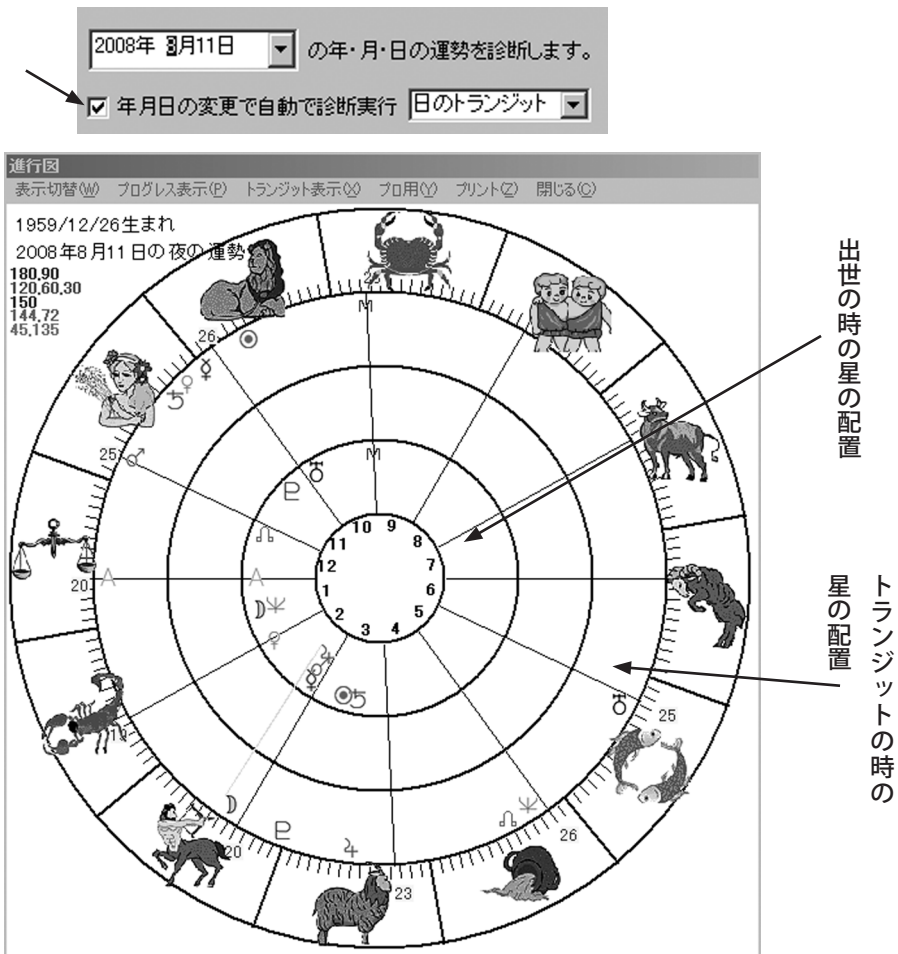
進行出生図を見たい場合には、＜進行出生図＞のボタンを押します。内側の円の星が出生時の星の配置で、外側の星がその年令の星の配置です。



毎年星を1年ごとに進めていきたい場合には、＜プログレス表示＞メニューの＜年令+1＞を押すか、「Insert キー」を押します。「Insert キー」を押すと、毎年年齢が上がってい

て、「Delete キー」を押すと、毎年下がっていきます。「Insert キー」はファンクションキー、キーボード左下の「Fn キー」と「Delete キー」の両方を押して、「Insert キー」になる場合がありますので、気をつけてください。

次にトランジット法ですが、これは、生まれた日の星の配置とその日の星の配置を比べて、その年、その月、その日の運勢を占う技法です。進行の出生図を見たい場合には、＜年月日の変更で自動で診断実行＞の□ボタンをチェックすると出てきます。そして、この年月日の「日」ところにマウスを持って行って、カーソルで、アップキー、ダウンキーを押しますと日付が変わります。それによって自動的にトランジットのチャート図も変わります。同じように、「月」のところにもマウスを持って行って、アップキー、ダウンキーを押しますと、同じように進行図も変わります。「年」のところにもマウスを持って行って、アップキー、ダウンキーを押しますと、同じように進行図が変わります。



外の円の星の配置がトランジット（その年月日）の星です。内側の円が出生日の星の配置です。その2重になっている星のアスペクトで診断するのがトランジット法です。図では星

座の表示が絵になっていますが、＜表示切替＞メニューで＜記号表示＞にできます。また、＜プロ用＞のメニューからは、＜アラビックパーツの表示＞、＜ハーフサム軸の表示＞ができます。＜プリント＞メニューからは印刷をすることができます。

次に＜人生リズム＞のページを押します。そして、診断したい期間のボタンを押します。



ここでは、天王星と木星を見て診断しています。天王星は約7年から8年で変化する大きなリズムを見ます。木星は、約1年で変化するリズムを見ます。この技法では、ハウスを使っていますので、生まれた時間が不正確の場合は参考にしないでください。

次に＜相性診断＞のページを押します。

相性を診断したい人の名前を選択します。相性を診断したい人は、相性診断を実行する前に新規に人名と生年月日を登録して、診断を実行し、人名データベース情に登録されていないと相性診断は実行することができませんので注意してください。

名前を選択して、＜相性診断＞ボタンを押しますと、二人の星のアスペクトから、相性を自動的に診断して文章が表示されます。＜印刷＞ボタンを押すと、印刷ができます、

西洋・インド・七政占星学プロ版

データ入力 | 出生図詳細 | 大分類1 | 大分類2 | 本質診断 | 知情意診断 | ビジネス診断 | 複合アスペクト | AI(人工知能)診断 | 未来予知 | 相性診断 | 中国七政占術 | よある質問と回答

氏名	年度	月	日	性別
ある経営者	1962	03	01	女
天野	1959	12	26	男
ある子供	2000	01	06	女
経営コンサルタント	1964	06	13	男
リチャード・コックス	1965	08	09	男
カーター大統領	1924	10	01	男
ある歯科医	1963	04	03	男

天野様とある経営者様の相性診断

◇操作方法
 ①最初、自分の「診断」をデータ入力画面で行います。
 ②次に相性診断したい相手を選択します。
 ③相性診断ボタンを押します。
 ④惑星の位置関係を見つけた場合は出生図ボタンを押下し相性診断を実行すると双方の惑星が表示されます。

◇診断の理論
 ①当人の惑星と相手の惑星の169種類のアスペクトを診断します。
 ②その中で相性の作用しているものを本文書で表示します。0.180.90.120.150.60.45.135.30.72.144度の順で先順の方が作用としては強力です。

●●【ある経営者さんに対する対応・アプローチの仕方】
 ○ロマンチックで感情に訴えかけようなアプローチ・対応をされることを好みます。
 ○物事の理論や理屈よりも、人と人との情関係を大切にしようとする関係を喜びます。
 ○何事に対しても自分の意見をしっかりと持ち、他人や周囲に影響されない男性が好きです。

●●【相性診断（作用の強い順に文書が並んでいます）】

●天野の「月」とある経営者の「土星」が 90度(81)のアスペクトを形成していますので下記の意味になります。
 【概要】
 ○一方が勤勉で真面目、もう一方が生活面、肉体的な面ですので、ビジネスでは安定した関係となります。

●天野の「水星」とある経営者の「金星」が 90度(81)のアスペクトを形成していますので下記の意味になります。
 【概要】
 ○知的な水星と美と愛の象徴の金星が出会いますので調和のとれた関係となります。
 ○男女間の場合は、お互いの才能を開放させたり思いやりのある相性です。
 ○同性間の場合は、共同でビジネスをしたりするにはバランスの良いパートナーです。

●天野の「金星」とある経営者の「火星」が 90度(90)のアスペクトを形成していますので下記の意味になります。
 【概要】
 ○女性らしさの象徴である金星と男性らしさの象徴である火星の関係です。
 ○男女間では、激しくお互いが引かれあうような関係になります。反面安定性や精神的なつながりに欠ける傾向があります。
 ○同性間では、お互い全く異なるタイプですので、明確な役割分担を深める関係となります。

●天野の「火星」とある経営者の「金星」が 90度(81)のアスペクトを形成していますので下記の意味になります。
 【概要】
 ○女性らしさの象徴である金星と男性らしさの象徴である火星の関係です。

天野 1959/12/26 48才

人名1 人名2 出生図 インド占星学 マヤ占 チャート印刷 鑑定文章印刷 研究 人名記録 情報設定 終了

次は、出生図の見方を解説します。

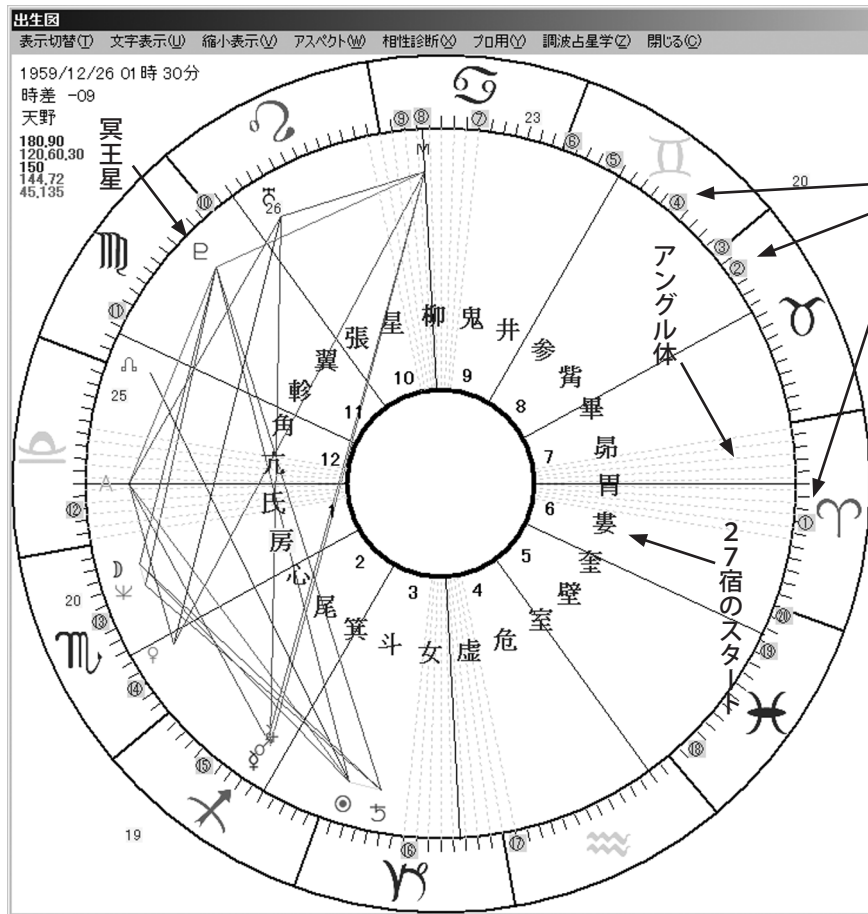
ソフトの画面の一番下にある<出生図>のボタンを押してください。

天野 1959/12/26 48才

人名1 人名2 出生図 インド占星学 マヤ占 チャート印刷 鑑定文章印刷

十二星座の絵柄のついたホロスコープ図が出てきます。筆者の事例の図ですと、冥王星から出ているアスペクトの数が一番多いというのがわかります。この星座の絵柄が気に入らないという場合は、表示切り替えの<星座記号表示>に切り替えますと記号になります。アンゲル帯を表示させたい場合には、<アンゲル帯表示>にするとアンゲル帯が表示されます。惑星の記号が読めない場合、<文字表示>をクリックすると惑星が文字で表示されます。文字表示をもう一度記号になおしたい場合には、<表示切替>から<出生図再表示>をクリックしますと、記号に戻ります。

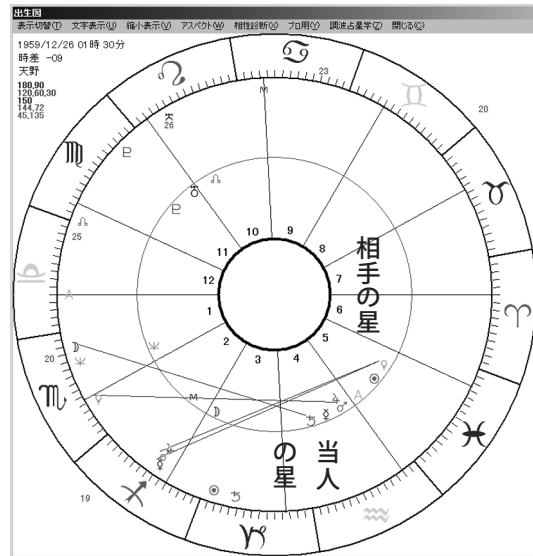
バルーンヘルプの使い方ですが、マウスを記号のところを持っていくとヘルプが表示されます。これでその惑星の細かい度数がわかります。次に<アスペクト>のメニューには、ハードアスペクト表示、ソフトアスペクト表示、三角アスペクト表示、四角アスペクト表示というように、アスペクトだけで四つのメニューがあります。<プロ用>メニューからは、<恒星の表示>、<アラビックパーツの表示>、<27宿の表示>などをすることができます。



恒星は、恒星の近いところに惑星があれば影響されるという程度に参照します。恒星の説明は、<恒星の説明>というメニューで出てきます。特に太陽、月、ASC、MCが恒星の近くに来た場合に強い作用を示すといわれています。アラビックパーツも沢山あるのですが、「愛・財・幸・死・婚」の5ヶを表示しています。やはりこの近辺に惑星があった場合には、その惑星に縁ありとみます。次に27宿表示ですが、牡羊座の0度を婁宿として、360度を正確に27等分した27宿表示です。元々のインドの27宿の星の求め方であって、市販されている宿曜経の27宿とは違います。ハーフサム軸表示ですが、いろいろなハーフサム軸があり、例えば太陽と月のハーフサム軸表示とやりますと、星印でハーフサム軸がでてきます。ハーフサム軸というのは、ほとんど実占では使わないのですが、ハーフサム軸の近くに惑星が来ていれば影響があるというように見てください。サビアンシンボルは、惑星が360度の1度づつに対し、意味をもっているというシンボルです。参考にしてください。

次に相性診断ですが、相手を選択して相性診断を実際に行っている場合には、2重円として相手の星の配置が出てきます。内側に出てきたチャート図が、相手の図、外側の図が自分

の図です。その二人の星の角度でアスペクトしているものが出てきます。



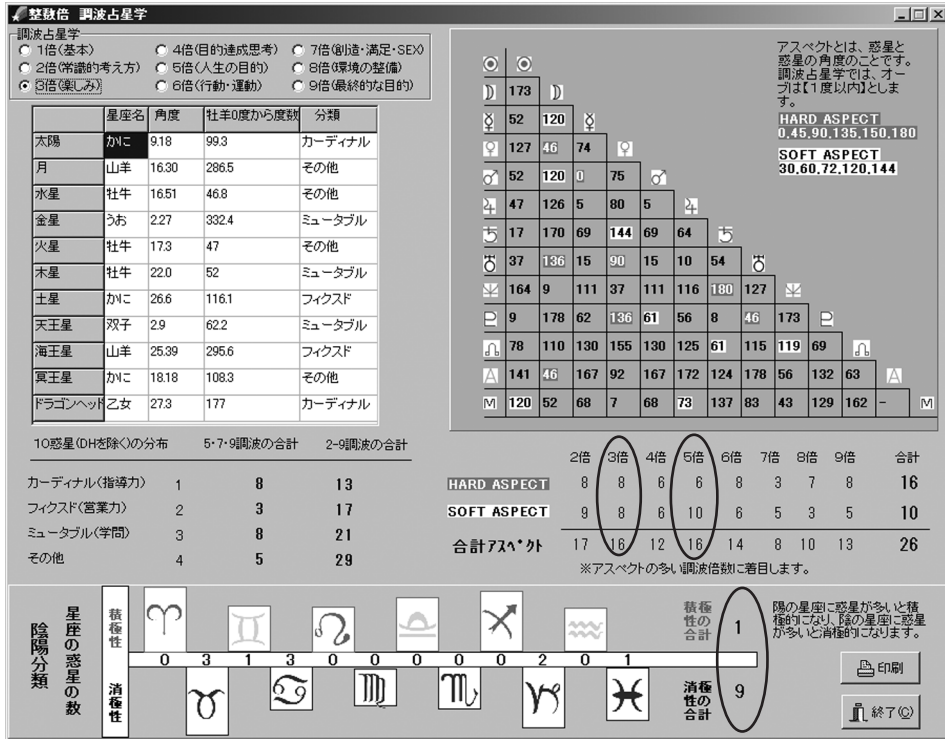
次に、<調波占星学>メニューから<整数倍調波>を押します。

それぞれの惑星の牡羊座0度からの角度に、1倍したもの、2倍したもの、3倍したもの、4倍したもの、・・・9倍したもの、合計9通りの掛け算をして新しくチャート図を作るとというのが調波占星学です。整数倍は次のような意味があります。2倍は隠れている常識的考え方が出てきます。3倍は隠れた楽しみの特徴が出てきます。4倍は隠れた目的達成思考の特徴が出てきます。5倍は隠れた人生の目的に対する特徴が出てきます。6倍は隠れた行動や運動の特徴が出てきます。7倍は隠れた満足、セックスに対する特徴が出てきます。8倍は隠れた環境に対する整備の特徴が出てきます。9倍は隠れた最終的な目標の特徴が出てきます。重要なのは、5倍、7倍、9倍の調波です。

また、カーディナル、フィクスト、ミュータブル、その他と分けてあって、例えば、牡羊座、蟹座、天秤座、山羊座の0度からプラスマイナス10度にあるのをカーディナルと言います。フィクストは、牡牛座、獅子座、蠍座、水瓶座のプラスマイナス10度にあるのを言います。ミュータブルは、双子座、乙女座、射手座、魚座のプラスマイナス10度にあるのを言います。カーディナルは指導力、フィクストは営業力、ミュータブルは学問と位置づけています。筆者の事例の場合は、5倍と7倍と9倍の合計したカーディナルが8、ミュータブルも8で一番多いので、指導力と学問があると見ます。

それぞれの整数倍に対して、アスペクトの表があるのですが、そのアスペクトの表の中で、ハードアスペクトと、ソフトアスペクトの合計数が一覧で表示されます。その中で一番アスペクト数の多いところに注目します。筆者の事例ですと、3倍と5倍がアスペクトの総数が最も多くなっています。すなわち、楽しみ（3倍）と人生の目的（5倍）に対する特徴が出ると見ます。もう一つの見方は、星座を陰陽に分けた場合の、陰の合計、陽の合計で、陽の

合計が多いのは、どの倍数かを見ます。この事例ですと、楽しみ（3倍）は、陽が1、陰が9ですから、楽しみに対しては、さほど積極的ではなく、お金もあまり使わないと見ます。ところが目的達成の4倍を見ますと、陽が8、陰が2ですから、目的達成には積極的であると見ます。



以上が整数倍調波です。

次に、<調波占星学>メニューから<惑星分割調波>メニューを押します。

これはある惑星の牡羊座からの角度を、360で割り、それに1を足した数値を全ての惑星の度数に掛け算するという方式です。太陽の牡羊座からの角度を360で割りそれに1を足して数値で全ての惑星に掛け算したものを太陽分割といいます。月で計算したものを月分割といいます。同じように、水星、金星、火星、木星、土星、天王星、海王星、冥王星で分割するとうなるかを調べるので10種類のチャート図が作成されます。

そして、どの惑星で分割すると特徴が際だっているのか？というのを見ます。太陽で分割する場合には、太陽の隠れた影響、すなわち目的に向かって進むときの特徴が出てきます。月で分割する場合には、目的のない状態での行動の特徴が出てきます。水星で分割すると、宇宙意識と個人意識の通信、感覚、現実といった特徴が出てきます。金星で分割すると、財産、愛情、科学知識、善悪を区別する美意識知性の特徴が出てきます。火星で分割すると、積極性、勢い、加熱、欲望達成といった特徴が出てきます。木星で分割すると、契約、約束、救い、

物事を肯定的にとらえる力という特徴が出てきます。土星で分割すると、普遍的なもの、苦勞、困難な経済活動、高級な自我、天命などの特徴が出てきます。天王星で分割すると、変形、臨機応変な対応力、生命を物質に結びつける力の特徴が出てきます。海王星で分割すると、非現実、善悪、精神力を伴うこと、あらゆるものを生み出す力の特徴が出てきます。冥王星で分割すると、超自然、突破口、最高に位置するもの、本質を靈的に目覚めさせることに対する特徴が出てきます。

筆者の事例では、アスペクトの合計を見ても、金星のアスペクトが一番多くなっていますので、金星分割の特徴が一番出るといように見えます。金星ですから、財産、愛情といったものに特徴が出やすいと見えます。さらに陰と陽という分類で見ると、際だった特徴はさほど見られません。

分割 調波占星学

調波占星学
 太陽分割
 月分割
 水星分割
 金星分割
 火星分割
 木星分割
 土星分割
 天王星分割
 海王星分割
 冥王星分割

星名	星座名	角度	牡羊0度から度数	分類
太陽	双子	28.11	88.19	カーディナル
月	うお	23.40	353.66	カーディナル
水星	牡牛	29.28	59.47	ミュータブル
金星	牡羊	18.46	18.77	その他
火星	牡牛	29.38	59.63	ミュータブル
木星	双子	2.15	62.26	ミュータブル
土星	かに	7.23	97.38	カーディナル
天王星	さそり	20.54	230.9	ミュータブル
海王星	うお	28.45	358.75	カーディナル
冥王星	射手	16.11	256.18	その他
ドラゴンヘッド	山羊	23.46	293.76	フィクスト

金星の牡羊座0度からの定数[164]を掛け算して全ての惑星の度数を求めます。金星の隠れた影響(財産・愛情・科学知識・善と悪を区別する美意識と知性)をアスペクト表から調べます。

HARD ASPECT
0.45.90.135.150.180

SOFT ASPECT
30.60.72.120.144

太陽	月	水星	金星	火星	木星	土星	天王星	海王星	冥王星	合計
7	5	8	6	8	8	7	1	5	6	12
5	7	4	10	4	4	4	7	8	8	16
12	12	12	16	12	12	11	8	13	14	28

※アスペクトの多い分割惑星に着目します。

積極性の合計: 4
 消極性の合計: 6

陰陽分類: 星座の惑星の数

印刷 終了

ここまでで、西洋占星学の概要は終わりです。

■中国七政占星学の概要

＜中国七政占術＞のページをクリックします。

The screenshot shows a software application titled '西洋・インド・七政占星学Pro版'. It features a menu bar with options like 'データ入力', '出生図詳細', and '大分類1'. Below the menu is a table for planetary positions (太陽, 太陰, 水星, 金星, 火星, 木星, 土星) across various houses (命宮, 財帛宮, etc.). To the right is a table of '七政 宿星 神段 意味' (Seven Planets, Constellations, Deities, Meanings). The central part of the interface is a large chart with a grid of houses (命宮, 財帛宮, 兄弟宮, etc.) and a central box containing '羅候 巳 29度', '計都 亥 29度', '紫氣 卯 17度', '月侍 申 12度'. The right side has a panel for '七政占星学AI診断' and '七政占星学の中国 漢二十八宿の位置'. At the bottom, there are controls for '印刷する行運年度' (Print Transit Year) and '七政運行図表' (Seven Planet Operation Chart).

七政占術は、西洋占星学の惑星の座標をそのまま使いますが、表記の方法が全然違います。子、丑、寅、卯、辰・・・、という十二支と十二の宮があります。十二の宮は、命宮からはじまって、財帛宮、兄弟宮、田宅宮、男女宮、奴僕宮、夫妻宮、疾厄宮、身宮、官禄宮、福德宮、父母宮です。七政というのは、太陽、太陰（月のことです）、水星、金星、火星、木星、土星の七つの惑星のことです。子は北、午は南、卯は東、酉は西、というように、方位を示します。

十二の宮の意味は次のようです。命宮は、本人の才能と性格を示します。身宮は、本人の健康や表に出てこない性格を意味します。財帛宮は、金銭面と事業能力を意味します。田宅宮は、蓄財能力を意味します。男女宮は、異性関係を意味します。奴僕宮は、目下との人間関係を意味します。疾厄宮は、災害関係を意味します。遷移宮は、対外的な行動の力、交渉力を意味します。官禄宮は、目上との人間関係、服务能力を意味します。福德宮は、交友関係、趣味趣向、楽しみを意味します。父母宮は、目上との関係、両親との関係、生まれ育った環境を意味します。

次に、この七政では、28宿を使いますが、28宿という星が具体的にあるわけではなく、360度の天球を28個の区分に分けてそれぞれに名前を振っているものです。この区分手法は、インド占星学の宿曜経とも違いますし、中国の宿曜経とも違って、七政独自のもので、一つ一つの角度がそれぞれ全然違います。例えば、婁宿は、西の宮の5度が始まりで、そこから12度まで、すなわち酉の宮の17度までが婁宿です。次の胃宿は、西の宮の18度か

ら酉の宮の最後の30度まで、この12度の間が胃宿となります。そして昴宿は、申の宮の最初から始まって、申の宮の9度までの8度の間が昴の宮です。このように星によって角度が全然違うことに注意してください。

次に、命宮や、財帛宮の決め方ですが、一番最初に決めるのが、命宮です。この命宮の決め方というのは、紫薇（微ではない）斗数推命とよく似ています。命宮は、生まれた時刻と、太陽が十二支のどこの宮に入っているのかで決定します。すなわち、生まれた時刻が不正確な場合は、七政占星学は使えません。具体的には、生まれた時刻が、子の刻（午後23時から翌朝の1時まで）に生まれた人で、太陽が、子の宮にあるときには、命宮は卯になります。そして、子の刻の生まれの人で、太陽が丑にあるときは、命宮は辰になります。同じく、子の刻に生まれた人で、太陽が寅にあるときには、命宮は巳になります。このように順番に割り振って行くわけですが、生まれた時刻が丑の刻（1時から3時まで）で、太陽が子の刻にある場合には、命宮が寅、丑の刻（1時から3時）に生まれた人で、太陽が丑の宮にある人は、命宮が卯にあります。このように順番に割り当てていきます。十二支が30度ずつあるように、十二宮も30度ずつあります。注意しなければいけないのは、この十二支の区分が、そのまま十二宮にならないということです。筆者の事例で言いますと、命宮は、卯の宮の9度から始まって、次の宮、寅の宮の8度までが命宮というようになります。

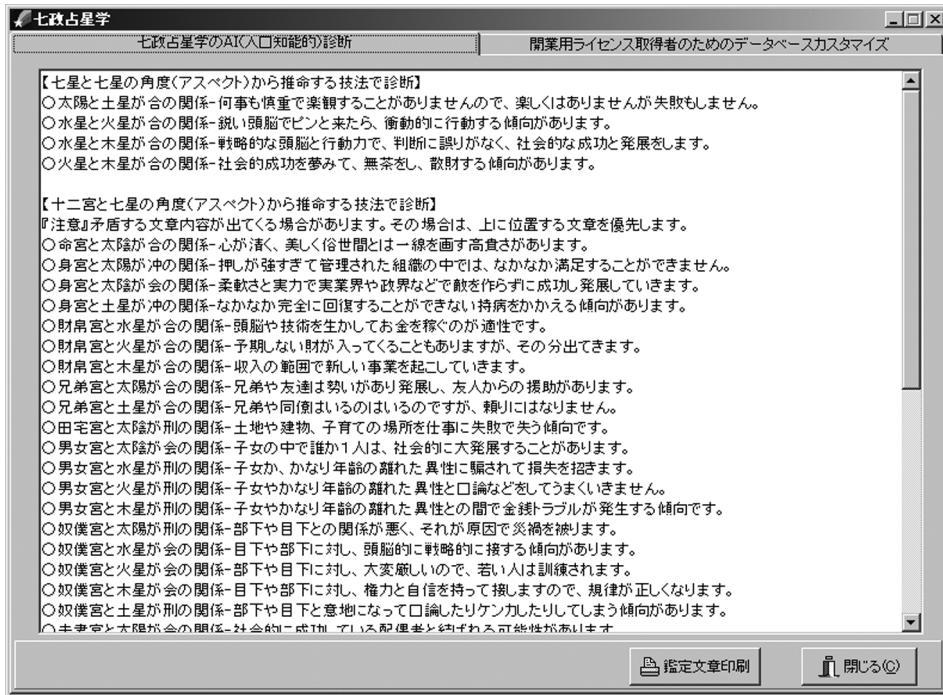
実際の鑑定の仕方ですが、2種類の手法あります。一つは、太陽から土星までの7つの星同士の角度です。もう一つは、十二宮と7つの星との角度です。角度には、4種類あって、「合」が0度、オーブはマイナス10度からプラス10度までの20度あります。「刑」というのは、90度のことで、80度から100度の間で、プラスマイナス10度ずつのオーブがあります。「会」は120度のことで、110度から130度の間です。「沖」は180度のことで、170度から190度までがその範囲です。

このように、星と星との角度だけではなくて、十二宮と七つの星の角度を同時に見るというのが、この七政占星学の特徴です。「合」や「会」というのは、青色で示され吉の関係で、「刑」や「沖」は赤色で示され凶の関係ということで、色で示しています。筆者の事例だと、疾厄宮は、「刑」と「沖」ばかりで悪い関係です。父母宮も赤ばかりです。男女宮も「会」が1つで、「刑」が3個です。異性関係はあまり良くなく、病気や災害も良くない、目上との関係、両親との関係、育った環境も良くありません。一方で良いのが、財帛宮で「合」が三つ入っています。ですから金銭能力、事業能力があるというように判断します。

次に、画面の右上には、7惑星が、どの宿星に入っているのかを示している表があります。これは、神殺といいますが、例えば太陽が箕宿に入っていると、これは文才に恵まれるとなります。360度それぞれ意味が決まっており、どの位置にどの星が入ればどうなるのか？というのがこの28宿と7惑星との関係になります。これをもっと詳しくしたのが、西洋占星学のサビアンシンボルですが思想の部分は同じです。

<七政占星学A I 診断> ボタンを押すと、これまで説明した内容がすべて自動的に文章が出てきます。最初の文章が、惑星と惑星の角度から推測できる内容、次が十二宮と七政の角

度から推測できる内容です。



<七政運行図表> ボタンを押すと、今現在から3年分のそれぞれの星の位置が表示されます。

2008年の星の運行表							2009年の星の運行表							2010年の星の運行表						
太陽	水星	金星	火星	木星	土星		太陽	水星	金星	火星	木星	土星		太陽	水星	金星	火星	木星	土星	
1月	10	18	1	10	23	1	1月	11	19	2	11	24	1	1月	10	18	1	10	23	1
2月	11	19	2	11	24	2	2月	12	20	3	12	25	2	2月	11	19	2	11	24	2
3月	12	20	3	12	25	3	3月	13	21	4	13	26	3	3月	12	20	3	12	25	3
4月	13	21	4	13	26	4	4月	14	22	5	14	27	4	4月	13	21	4	13	26	4
5月	14	22	5	14	27	5	5月	15	23	6	15	28	5	5月	14	22	5	14	27	5
6月	15	23	6	15	28	6	6月	16	24	7	16	29	6	6月	15	23	6	15	28	6
7月	16	24	7	16	29	7	7月	17	25	8	17	30	7	7月	16	24	7	16	29	7
8月	17	25	8	17	30	8	8月	18	26	9	18	31	8	8月	17	25	8	17	30	8
9月	18	26	9	18	31	9	9月	19	27	10	19	1	9	9月	18	26	9	18	31	9
10月	19	27	10	19	1	10	10月	20	28	11	20	2	10	10月	19	27	10	19	1	10
11月	20	28	11	20	2	11	11月	21	29	12	21	3	11	11月	20	28	11	20	2	11
12月	21	29	12	21	3	12	12月	22	30	1	22	4	12	12月	21	29	12	21	3	12

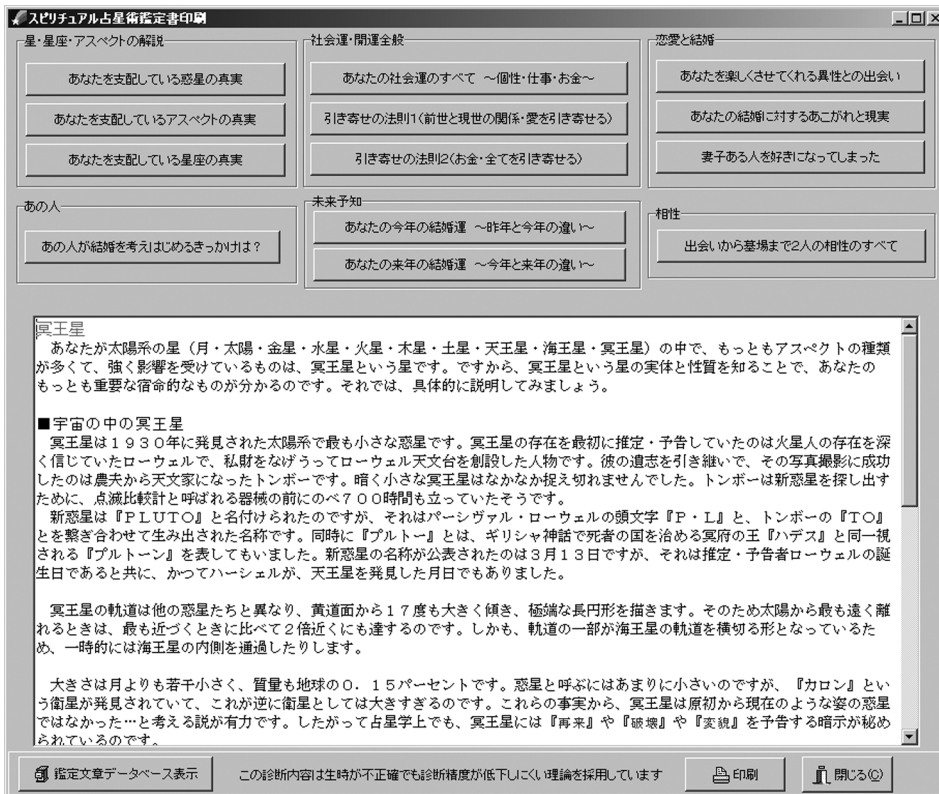
チャート図の中央に表示されている「羅計・計都・紫氣・月悖」というのは、羅計がドラゴンヘッド、計都がドラゴンテール、紫氣が仮想天体、月悖は月の遠地点のことですが、実際の鑑定では見ません。

■ イベント向け鑑定書印刷機能の使い方

<鑑定文書印刷> ボタンを押します。



次図のような画面が出ますので、メニューボタンを押すと文章が表示され、<印刷> ボタンを押すと、鑑定文章が印刷できます。



ホロスコープ図の印刷を行いたい場合、＜チャート印刷＞ボタンを押します。

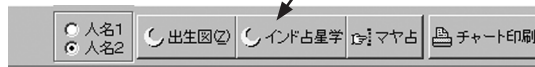


印刷したい項目をチェックして＜印刷実行＞ボタンを押します。

なお、印刷した用紙は当社に著作権があり配布は認めておりません。もし、配布を希望する場合には、**開業用ライセンス**（12,000円）でライセンスを取得する必要があります。詳細は52ページを参照してください。

■インド占星学の操作概要

<インド占星学>というボタンを押します。



筆者の事例では下図のような画面が出てきます。

インド占星学のチャート図では星座の位置は固定

星座相性	ハウス相性	吉配	在	交換	同宮	アスペクト
3点	4点	12	4	0	6 5	10
2点	2点	11	2	0	9 2	8
2点	3点	10 1	3	0	8 3 7 4	9
4点	2点	9 2	2	0	11	8
4点	3点	8 3	3	0	10 1 7 4	9 6 10
3点	3点	7 4	3	0	10 1 8 3	9 7 11
2点	4点	6 5	4	0	12	10 6 1

5:大吉4:中吉 3:小吉2:平 1:大凶

インド占星学は、西洋占星学と異なって、土星より遠い惑星は見ません。太陽・月・水星・金星・火星・木星・土星までを見ます。それに加えて、ラーフとケートウがあります。ラーフというのは、ドラゴンヘッド、ケートウというのはドラゴンテールのことです。

また、インド占星学の場合は、惑星と宝石が対応しています。太陽がルビー・月が真珠・火星が赤珊瑚・水星がグリーンエメラルド・木星がイエローサファイア・金星がダイヤモンド・土星がブルーサファイア・ラーフがヘソナイト・ケートウがキャッツアイと覚えておけばいいでしょう。

次にインド占星学では、ハウス技法が基本です。ハウスを使うということは、生まれた時間が正確でないと、まったく使えないということです。ハウスの意味合いは西洋占星学と少し異なります。1・5・9ハウスが、ダルマハウスといって、法則に従うハウスです。道徳とか規範を意味します。次に、アルタハウスというのがありまして、これはお金を稼ぐハウスです。2・6・10が該当します。次に、カーマハウスは、お金を使うハウスで、欲望を司るハウスで、3・7・11ハウスが該当します。次にモクシャハウスですが、これは解脱

のハウスといひまして、放棄のハウスとも呼ばれ、4・8・12ハウスが該当します。

詳しく説明すると、第1ハウスは、自分自身です。第2ハウスは、収入と家庭です。第3ハウスは、欲望や勇気や強さです。第4ハウスは、土地、不動産、旅行です。第5ハウスは、創造、学習、知能です。第6ハウスは、病気、事故、争いです。第7ハウスは、結婚、配偶者、対人関係です。第8ハウスは、寿命、命、突発的災難です。第9ハウスは、幸運、宗教、教育者です。第10ハウスは、職業、地位、名誉です。第11ハウスは、収入、利益、成功、行動、友人です。第12ハウスは、損失、解脱、放棄です。

次に、インド占星学と西洋占星学の座標が異なります。インド占星学は、サイドリアル方式の星座を使い、トロピカル座標から、約24～25度引いたものになっています。

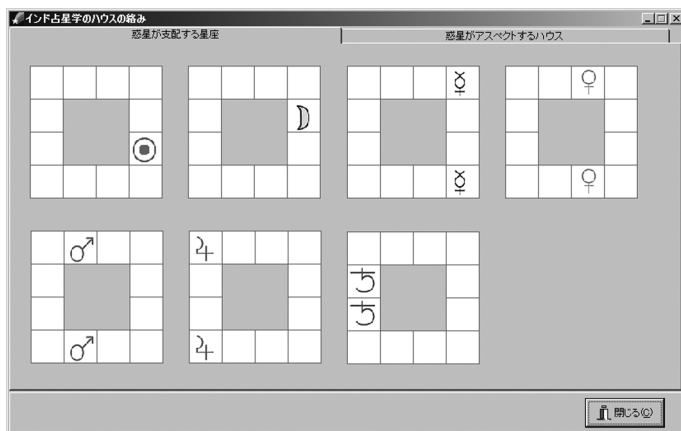
次に、インド占星学の星座ですが、インド占星学のチャート図を見ますと、星座の位置は固定されています。必ず牡羊座は左上から始まります。そして右回りに、牡羊座、牡牛座、双子座、蟹座、獅子座、乙女座、天秤座、蠍座、射手座、山羊座、水瓶座、魚座となっています。この星座の位置が変わらないというのが、西洋占星学との違いです。

惑星の意味は、西洋占星学と同じです。太陽は自己主張。月は感情。火星は戦いのエネルギー。水星は知性(特に論理的な知性)です。木星は宗教性。西洋占星学では拡大とかラッキーな星ですが、インドでは宗教性と定義しています。金星は美しいものと科学。土星は困難な労働。ラーフは快樂。ケートゥは禁欲。

星座を支配する惑星というのが決まっています。牡羊座は火星が支配し、牡牛座は金星が支配し、双子座は水星が支配し、蟹座は月が支配し、獅子座は太陽が支配し、乙女座は水星が支配し、天秤座は金星が支配し、蠍座は火星が支配し、射手座は木星が支配し、山羊座は土星が支配し、水瓶座は土星が支配し、魚座は木星が支配します。

どの星座にどの星があるといいのか?ということを見る場合、この星座の支配惑星が入っていると、一番気持ちがいい状態で相性がいい状態、です。

インド占星学のチャート図の一番端に、星座の相性と書いてあります。筆者の事例ですと、太陽が3点、月が2点、水星が2点・・・と書いてありますが、これが星座と惑星の相性で、点数が高いほど良くて、点数が低いほど悪いのです。



どの惑星がどの星座に入れば
相性がいいのかを示した図

<点数計算の方法>のボタンを押します。

The screenshot shows a software window titled "惑星の星座による居心地とハウスの吉凶度". It is divided into two main panels. The left panel, titled "星座と惑星の相性とハウスの相性", contains a grid of 12 cells, each representing a zodiac sign and a planet with associated scores. The right panel, titled "惑星のムルチュバーギヤ(害を受ける度数)", also contains a grid of 12 cells. The bottom right cell of the right panel is highlighted with a red box and labeled "ハウスの点数" (House score). To the right of the grid, there are two vertical labels: "星座による吉凶の点数" (Points of吉凶 by zodiac) and "ハウスの点数" (House points). Arrows point from these labels to the corresponding parts of the grid.

例えば太陽のところを見てもみますと、支配星座である牡羊座のところは5点、牡牛座のところは1点となっています。何故こうなっているかということ、太陽は自己主張、エネルギーの星ですが、牡牛座というのは攻めのタイプではなく守りのタイプですから、太陽の居心地が悪いので1点とスピリチュアル的に解釈してください。水星は分析や知性の星ですから、乙女座で最高点の5点。魚座で1点になります。なぜならば、魚座というのは分析を嫌う幻想的な星座なので、水星にとっては居心地が悪いからです。金星は感性の惑星ですから、魚座が最高の5点で居心地が良いわけです。ところが獅子座のように、エネルギーの強い場合には居心地が悪いのです。火星は山羊座で5点で最高点ですが、山羊座というのは戦って責任感を全うするという星ですので5点。ところが、戦う前にいろいろ分析するような乙女座では1点です。木星は宗教とか柔らかい発展の星ですから、人間関係を大事にする蟹座では居心地が良い反面、人間関係をあまり重視しない、とにかくやることはやらねばならぬという山羊座では居心地が悪くなります。土星は労働の星です。天秤座のバランスをとるところでは居心地が良くて5点になります。ところが、このバランスをとらないで実行してしまう牡羊座では居心地が悪くなり1点となります。このように、点数表示をそのまま覚えるのではなくて、何故そうなのか？ということを実感的にとらえてください。

図の右下には、ハウスによる吉凶度がありますが、ハウスによって点数が決まっています。第1ハウスだと4点、第2ハウスだと2点、第3ハウスだと3点、第4ハウスで4点、第5ハウスで5点、第6ハウスで2点、第7ハウスで3点、第8ハウスで1点、第9ハウスで5点、第10ハウスで4点、第11ハウスで3点、第12ハウスで1点となっています。

チャート図を見ますと、惑星の横に、星座との相性で何点、ハウスとの相性で何点、と書いてありますが、これはこういった点数のことを意味しています。

チャート図のハウス相性の右には、「支配」とか書いてありますが、これは元々の星座の支配する星座のハウス番号を書いています。例えば、筆者の事例で見ると、太陽は獅子座が支配性ですから、支配性は12ハウスになっているので、12と書いてあります。月は、蟹座が支配性ですから11ハウスと書いてあります。水星は2つあります。乙女座と双子座が支

配星座ですから、10と1と書いてあります。これが支配という意味です。

その右横に「在住」と書いてありますが、これはその惑星が実際に入っているハウスの番号を書いています。筆者の場合、太陽は第4ハウスにあるので、4と書いてあります。

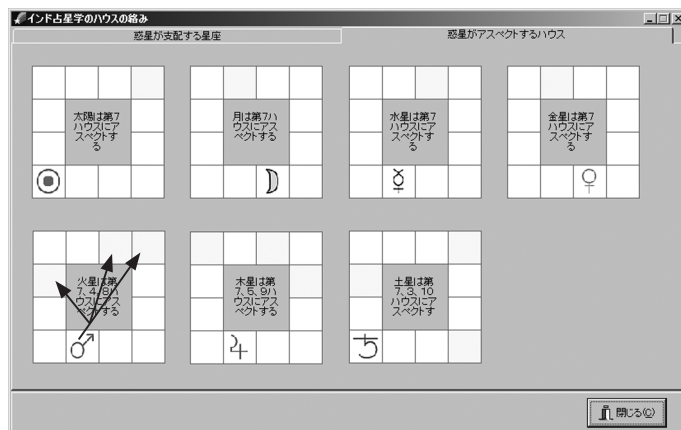
その右横の「交換」というのは、本来太陽があるべきところは獅子座ですが、獅子座に例えば月が入っている場合で、しかも、太陽が月の支配星座である蟹座に入っている場合です。このように、お互いの支配星座を交換して逆に入っている状態があると、この交換というところにハウスの番号が表示されます。

その右横の「同宮」は、同じハウスに、他の惑星が入っている場合に、その惑星の元々の支配星座のハウス番号が表示されます。筆者の場合、太陽が第4ハウスに入っていますが、第4ハウスを見ますと、土星と一緒に入っています。土星の元々の支配星座は、水瓶座と山羊座です。山羊座は第5ハウス、水瓶座は第6ハウスですから、5、6と表示されます。

同じように、月を見ますと、月は第2ハウスに入っていますが、第2ハウスは月の他に、金星が入っています。金星の元々の星座は、天秤座と牡牛座です。すなわち、天秤座は第2ハウス、牡牛座は第9ハウスにありますから、2、9と表示されます。

水星は蠍座に入っています。蠍座は第3ハウスですが、そこには、火星と木星が入っています。火星の元々の星座というのは、蠍座と牡羊座で、蠍座は第3ハウス、牡羊座は第8ハウスですから、3、8と表示されます。木星は魚座と射手座が支配星です。魚座は第7ハウス、射手座は第4ハウス、ですから7と4と書いてあります。

チャート図の右端に、アスペクトという欄があります。＜ハウスの絡み＞というボタンを押しますと、下図のような惑星がアスペクトするハウス関係図が出てきます。



太陽だと、向かいのハウスにアスペクトします。月も、水星も、金星もそうです。ところが火星に関しては、向かいのハウス以外に、第4ハウスと第8ハウスにもアスペクトします。木星の場合は、向かいのハウス以外に、第5ハウス、第9ハウスにもアスペクトします。土星も向かいのハウスと同時に、第3ハウスと第10ハウスにアスペクトします。惑星がどのハウスにアスペクトしているかというのがここに書かれています。

筆者の場合、太陽の惑星を見る場合、まず、その星座にいて居心地が良いのか、悪いのか、

そのハウスにいて、居心地が良いのか、悪いのかというのを点数で判断します。そして、その太陽のハウスへの影響なのですが、元々支配しているハウスが第12ハウスで、生まれ日には第4ハウスに太陽がいて、同宮しているハウスが、6と5で、第10ハウスにもアスペクトしているというふうに見ます。

次に、＜ヨーガの診断＞というボタンを押します。

ダーナヨーガ (富と貴)		ラージャヨーガ (成功と名誉)		マハーブルシャヨーガ (惑星の人格強調)	
惑星が45度されるサイン	有無	成功と名誉が45度されるサイン	有無	惑星の人格が強調されるサイン	有無
2室と1室が絡んでいる	0	1室と4室が絡んでいる	4	火星と星座の相性が良くケンドラにある	無し
2室と9室が絡んでいる	0	1室と9室が絡んでいる	1	水星と星座の相性が良くケンドラにある	無し
2室と9室が絡んでいる	2	1室と7室が絡んでいる	3	木星と星座の相性が良くケンドラにある	無し
11室と1室が絡んでいる	1	1室と9室が絡んでいる	3	金星と星座の相性が良くケンドラにある	無し
11室と9室が絡んでいる	0	1室と10室が絡んでいる	4	土星と星座の相性が良くケンドラにある	無し
11室と9室が絡んでいる	3	4室と9室が絡んでいる	2		
月と火星が星座を交換している	無し	4室と9室が絡んでいる	3		
月と火星が同じ宮にある	無し	7室と9室が絡んでいる	0		
月と火星が180度アスペクトしている	無し	7室と9室が絡んでいる	3		
2室で惑星が集中している	無し	10室と9室が絡んでいる	2		
6室で惑星が集中している	無し	10室と9室が絡んでいる	3		

※数値が4以上の場合は、強い作用として最優先的に見ること。

ダーナヨーガは、富と貴を表します。ラージャヨーガは、成功と名誉を表します。マハーブルシャヨーガは、惑星の人格協調を意味します。こういったヨーガがあるかどうかということ判断できます。

ところで、ヨーガとは一体なんぞや？ということですが、これは、例えば四柱推命で言いますと格局のようなもので、あるパターンのネーミングですから、あまりこだわる必要はありません。それよりも、何故、ダーナヨーガ（富と貴）と言われているものがこのようなロジックになっているのかということを理解の方が重要です。例えばダーナヨーガは、この画面を見てみますと第2ハウスと第11ハウスがキーになっていることがわかります。では、何故第2ハウスと第11ハウスなのでしょう。第2ハウスは元々、収入と金銭のハウスです。11ハウスも、収入、利益、成功という欲望達成のハウスです。ですから第2ハウスと第11ハウスと、積極的なハウスである第1ハウス、第5ハウス、第9ハウスが絡むと、ダーナヨーガになる、というロジックです。他には月と火星もダーナヨーガに関与していますが、月は落ち着いた日常生活の感情（貴）で、火星は積極的で攻撃的な感情（富）ですから、そういった積極性がある、勝ち得た成果を楽しむ感情を意味しています。

ラージャヨーガは成功と名誉ですが、内容を見ていきますと、第1ハウスと第4ハウスと第7ハウスと第10ハウスがキーになっていることがわかります。何故そうなのかと申しますと、第1ハウスは自己実現のハウスだからです。第4ハウスが土地や不動産などのハウスだからです。第7ハウスが対人関係のハウスだからです。第10ハウスが職業上の地位名誉のハウスだからです。こういう自己実現をするハウスが、他のハウスと絡んでいると成功と名誉が得られるので、ラージャヨーガと言っているわけです。

マハーブルシャヨーガは、惑星の人格強調のことで、火星と星座の相性が良くケンドラにある状態です。ケンドラというのは、1・4・7・10のハウスのことです。火星が1・4・

7・10のハウスにある場合は、マハープルシャヨーガがあるといいます。

水星、木星、金星、土星といった惑星が、1・4・7・10の自己実現のハウスにあると、マハープルシャヨーガがあるといいます。

このように何故そうになっているのか？というロジックを追いかけることが重要で、しかも、このようなパターンがあった、なかったと判断するのではなく、パターンが4つ以上出てきた場合に、その作用が現れてくるという程度に理解してください。

筆者の事例では、ダーナヨーガの第2ハウスと第9ハウスが絡んでいるというところで、2個と書いてあります。この2個はどのように見るのかというと、まず、月を見てみると、同宮というところに、9と2とあります。これでカウントが1つと数えます。次に金星を見てみますと、支配というところに9と2が入っています、ここで絡みができていますので、2個目と数えます。こういう数え方をしてハウスの絡みを見てヨーガを発見していくわけです。

インド占星学で未来予知を行う場合は、その年・月・日の惑星の位置と出世時の惑星の位置を比較してその年・月・日の未来予知を行う手法（トランジット）と、仮想的に星を進軍させる手法（ダシャーシステム）があります。

まず、<トランジット>ボタンを押します。



下図のような画面が出ますので、予知したい年月日を指定してください。その年月日の惑星の配置が表示されます。

	星座名	角度
太陽	かに	25.40
月	さそり	28.50
水星	獅子	8.16
金星	獅子	12.49
火星	乙女	1.11
木星	射手	19.50
土星	獅子	15.7
ラーフ	山羊	24.34
ケートゥ	かに	24.34

この年・月・日のトランジットを診断します。
2008年 8月12日
年を選択し↑↓キーでも変更できます
月を選択し↑↓キーでも変更できます
日を選択し↑↓キーでも変更できます

At the bottom, there are radio buttons for '星座を記号表示' (selected) and '星座を絵柄表示', and a button for 'ヴァルガスシステム' with an arrow pointing to it.

この現在の惑星配置が、どのように影響するのは、＜バルガシステム＞ボタンを押します。下図のような表が出てきます。どの惑星がどの星座にあるときに、吉影響が強いのかを点数で示しています。西洋占星学のトランジットとは全く手法が異なりますので注意してください。筆者の事例では、乙女座の全惑星の合計点数が39点で最大ですから、どんな惑星でも乙女座にあるときは、吉影響が大きいと見ます。また牡牛座が20点で最小ですから、どんな惑星でも牡牛座にあるときは、吉影響が小さい見ます。これをもう少しわかりやすく言いますと、トランジットの惑星が乙女座（分析的な星座）にあると、知的で分析的で批判的になりやすく、その分析的な傾向が本人に対して良い影響を与えると読みとれます。トランジットの惑星が牡牛座（保守的な星座）にあると、守りになりやすく、それが本人に対して悪い影響を与えると読みとれます。

ワルガシステムによるトランジット診断方法

トランジットの太陽が星座にあたる吉影響を数値化した表												トランジットの月が星座にあたる吉影響を数値化した表												トランジットの水星が星座にあたる吉影響を数値化した表												
太陽	水星	金星	火星	木星	土星	ASC	合計	太陽	水星	金星	火星	木星	土星	ASC	合計	太陽	水星	金星	火星	木星	土星	ASC	合計													
5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6		
7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7		
8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8		
9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
合計	9	4	4	7	6	6	3	2	5	3	2	6	合計	4	4	5	5	4	4	3	3	3	6	3	合計	4	4	5	5	6	5	6	5	4	4	3

トランジットの金星が星座にあたる吉影響を数値化した表												トランジットの火星が星座にあたる吉影響を数値化した表												トランジットの木星が星座にあたる吉影響を数値化した表														
金星	火星	木星	土星	ASC	合計	金星	火星	木星	土星	ASC	合計	金星	火星	木星	土星	ASC	合計																					
6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4						
7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6			
8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7			
9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8			
10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
合計	4	3	3	7	4	6	6	4	3	5	3	4	合計	3	3	3	2	5	7	3	2	3	1	3	4	合計	3	4	6	4	6	5	2	6	5	3	8	4

トランジットの土星が星座にあたる吉影響を数値化した表

土星	ASC	合計										
6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4		
7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	
10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
合計	4	1	3	3	4	6	5	1	3	2	2	5

トランジットの惑星がどの星座にあると影響が強い？

29点	25点	20点	29点
27点	各惑星 0〜3点:凶 4点:平 5〜8点:吉	36点	33点
21点	サルヴァンチュールガ (全惑星の合計点数) 29点以上なら影響は六	36点	39点
26点		29点	39点

トランジット惑星
 太陽
 月
 水星
 金星
 火星
 木星
 土星
 全惑星

牡牛座 20点
乙女座 39点

もっと細かくみていきましょう。左上の表がトランジットの太陽がどのように影響しているのかを示した表です。筆者の場合、出生図の太陽が射手座ですから、射手座に1をおきます。そして順番に、射手座が1、山羊座が2、水瓶座が3、魚座が4と番号をふっていきます。同じように、出生図の月が天秤座ですから、天秤座に1、蠍座に2、射手座に3というように番号をふっていきます。出生図の水星が蠍座ですから、蠍座に1、射手座に2、山羊座に3と番号をふっていきます。このようにして、ASCまで順番に番号をふっていきます。番号をふった中で黄色くなっている場所が吉影響を与えます。つまり、トランジットの太陽が出生図の太陽から数えて第1ハウス、第2ハウス、第4ハウス、第7ハウス、第8ハウス、第9ハウス、第10ハウス、第11ハウスにある時に吉影響を与えるということです。トランジットの太陽が、出生図の月から数えて第3ハウス、第6ハウス、第10ハウス、第11

ハウスにあるときに吉影響を与えるといいます。トランジットの太陽は、出生図の水星から数えて第3、第5、第6、第9、第10、第11、第12のハウスにあるときに吉影響を与えるといます。それぞれの惑星で全部計算しまして、黄色の部分の個数を計算したものが合計というところに表示しています。

合計のところの青い数字をみると、トランジットの太陽が、牡羊座に吉影響を与える点数は、水星・金星・木星の3つですから3点。トランジットの太陽が牡牛座に与える影響は1点、トランジットの太陽が双子座に与える影響は4点、トランジットの太陽が蟹座に与える影響は7点と読んでいきます。

このような要領で、トランジットの月、トランジットの水星、トランジットの金星、トランジットの火星、トランジットの木星、トランジットの土星が各星座に与える影響を数値化しています。

バルガシステムの画面のトランジットのところを選択するようになっていますが、太陽を選択すると、下図のように太陽が各星座に与える影響が数値化して出てきます。

トランジットの惑星がどの星座にあると影響が強い？			
 6点	 3点	 1点	 4点
 2点	各惑星 0～3点:凶 4点:平 5～8点:吉 サルヴァシュタバルガ (全惑星の合計点数) 29点以上なら影響は大		 7点
 3点			 6点
 5点	 2点	 3点	 6点

トランジット惑星

- 太陽
- 月
- 水星
- 金星
- 火星
- 木星
- 土星
- 全惑星

例えばトランジットの太陽が牡羊座に与える影響はここでは3点と出ましたので、牡羊座は3点で、牡牛座は1点となっています。5点以上が吉、4点が平3点以下は凶と判断します。こういう理論を知った上でトランジット診断をします。

次にダシャーシステムで未来予知を説明します。

四柱推命で言うと、大運のようなものですが、まずは、この計算の仕方の根底にある思想的なものを知らないとなりません。リズムは9個の星が順番に回ってくるようになっています。具体的にはケートゥが7年、金星が20年、太陽が6年、月が10年、火星が7年、ラーフが18年、木星が16年、土星が19年、水星が17年で、合計が120年になり、これが繰り返しぐるぐる巡回しているという思想がインド占星学の基本です。

この星の中のどれからその人のリズムが出発するのかということ、月がどの星座の何度にあるのか？というところで計算します。筆者の事例では、天秤座の12度です。この座標は、ナクシャトラでいうとスヴァーティーで支配星はラーフです。

インド占星学の情報

アセンダント(ASC)	乙女 26.48度
ナクシャトラ	スヴァーティーで支配星はラーフ 42%
ダシャの年数	10.44年で次のダシャーに移動

惑星の分類

ダシャーシステム

ヴァルガシステム

<ダシャーシステム>ボタンを押します。

インド占星学 ダシャーシステムによる生涯のリズム

マハー・ダシャー・アンタル・ダシャー システムによる生涯のリズム

下のマハー表をクリックすると、該当する部分のアンタル・ダシャーが表示されます。

マハーダシャー	年齢	支配星	非常に長い年月でのゆっくりとした星の影響を見ます
1959/12/26~	0才~10.44才	ラーフ支配	外交的で飽くなき追求・快楽・勇気・無知・怠惰・偽善・皮膚病と腫瘍に注意
1970/6/5~	10.44才~26.44才	木星支配 16年間	社会的拡大と幸運・精神・高度な知識・宗教と歴史・財産・肝臓に注意
1986/6/5~	26.44才~45.44才	土星支配 19年間	奉仕と忍耐と苦勞・悲しみ・破壊と改革・損失・労働・科学・精神に注意
2005/6/5~	45.44才~62.44才	水星支配 17年間	論理的な知能と合理性と会話・コミュニケーション・神経・手足に注意
2022/6/5~	62.44才~69.44才	ケートゥ支配 7年間	内向的で禁欲的・純粋さと精神性・オカルト的・解脱・悟り・陰謀・闇に注意
2029/6/5~	69.44才~89.44才	金星支配 20年間	恋愛と結婚・快楽・美と芸術と音楽・宝石・乗り物・生殖器と腎臓に注意
2049/6/5~	89.44才~95.44才	太陽支配 6年間	強い生命エネルギーと自己主張・地位と名誉と勇氣・心臓と胃と目に注意
2055/6/5~	95.44才~105.44才	月支配 10年間	やさしさと母親的な愛情エネルギー・幸福と快適と人気・胃と胸に注意
2065/6/5~	105.44才~112.44才	火星支配 7年間	怒りと闘争心とスピードあふれる行動エネルギー・カブク・筋肉と血溜に注意

アンタル・ダシャーシステム

アンタルダシャー	年齢	支配星	比較的短い年月での星の影響を見ます
2005/6/5~	45.44才~47.85才	水星支配 879日間	論理的な知能と合理性と会話・コミュニケーション・神経・手足に注意
2007/11/1~	47.85才~48.84才	ケートゥ支配 362日間	内向的で禁欲的・純粋さと精神性・オカルト的・解脱・悟り・陰謀・闇に注意
2008/10/28~	48.84才~51.67才	金星支配 1034日間	恋愛と結婚・快楽・美と芸術と音楽・宝石・乗り物・生殖器と腎臓に注意
2011/8/28~	51.67才~52.52才	太陽支配 310日間	強い生命エネルギーと自己主張・地位と名誉と勇氣・心臓と胃と目に注意
2012/7/3~	52.52才~53.94才	月支配 517日間	やさしさと母親的な愛情エネルギー・幸福と快適と人気・胃と胸に注意
2013/12/2~	53.94才~54.93才	火星支配 362日間	怒りと闘争心とスピードあふれる行動エネルギー・カブク・筋肉と血溜に注意
2014/11/29~	54.93才~57.48才	ラーフ支配 931日間	外交的で飽くなき追求・快楽・勇気・無知・怠惰・偽善・皮膚病と腫瘍に注意
2017/6/17~	57.48才~59.75才	木星支配 827日間	社会的拡大と幸運・精神・高度な知識・宗教と歴史・財産・肝臓に注意
2019/9/22~	59.75才~62.44才	土星支配 982日間	奉仕と忍耐と苦勞・悲しみ・破壊と改革・損失・労働・科学・精神に注意

星座の度数	27宿	マハーダシャー	アンタルダシャー
牡羊座0度-13度20分	アシュヴィニ	ケートゥ 7年	ケートゥ 7
牡羊座13度20分-26度40分	バラニ	金星 20年	金星 20
牡羊座26度40分-牡牛座10度	クリッティカ	太陽 6年	太陽 6
牡牛座10度-23度20分	ローヒニ	月 10年	月 10
牡牛座23度20分-双子座6度40分	ムリガシラ	火星 7年	火星 7
双子座6度40分-双子座20度	アールドラ	ラーフ 18年	ラーフ 18
双子座20度-蟹座3度20分	プナルヴァス	木星 16年	木星 16
蟹座3度20分-蟹座16度40分	プシャ	土星 19年	土星 19
蟹座16度40分-獅子座0度	アシュレーシャ	水星 17年	水星 17

-----これ以降繰り返します-----

ナクシャトラ

終了

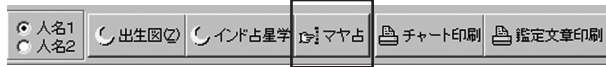
水星支配

金星支配

現在の2008年は、2005年から始まる水星支配の17年間であると分かります。水星は知性の星ですからこの17年間は知性の支配を受けます。さらに、もう1段階細かくみていくと、アンタル・ダシャーシステムで2008年10月からは金星支配が1034日間続きますので、感情にも支配されると示されています。

■マヤ占星術の操作概要

西洋インド七政占星学の画面の下にある<マヤ占い>ボタンを押してください。



西洋インド七政占星学で診断した人名がそのまま受け継がれて、下図のような画面が出てきます。暦の設定は、通常はこのままでお使いください。



紀元前数千年前に発明されたマヤの暦ですが、現在は伝統的な農業を中心とした農耕暦と、ホゼ・アグエイアス氏の提案した、新しいドリームスペル暦の2つがあります。新しいドリームスペル暦というのは、閏年の2月29日がありません。2月の29日は、2月28日と同じという仕組みになっていますが、こちらのほうが実用的です。

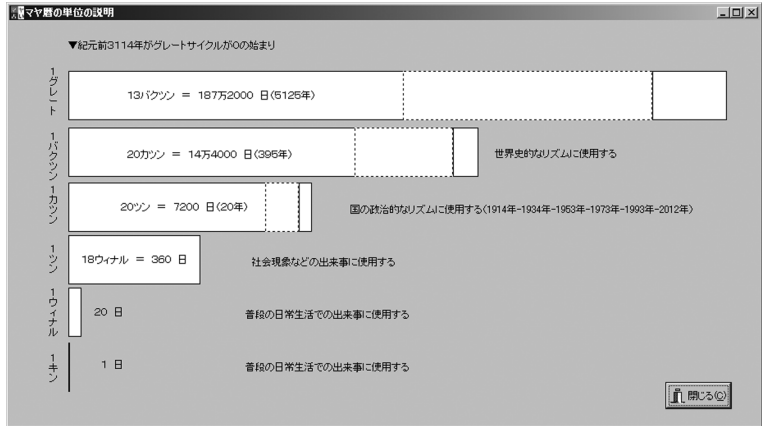
時間とはエネルギーの流れであるというのが、マヤ占星術の基本です。一日、一日に固有のエネルギーがあるというのがマヤ占星術です。そして、人間の生まれた生年月日から精神的な特徴を診断することができます。能力とかそういうものよりも、どちらかという一生かけてその人が生きていく人生傾向の特徴が出てきます。また、その人の人間関係をひもとくことができます。

さらに、マヤの暦を利用すると、52日とか260日という単位でサイクルしていますので、そのサイクルを利用して社会的な出来事を予知するというにも使えます。

マヤ占星術の暦の単位は少し変わっています。1日ごとにエネルギーが変わりますが、これを「キン」と言います。一日のことを「キン」という単位で表します。次に、20日を1単位として、これを「ウィナル」と言います。「1ウィナル」が20日です。次に360日が「18ウィナル」で、これを「1ツン」と言います。「1ツン」は、「18ウィナル」で、360日です。次に、「1カツン」という単位がありまして、これは7,200日、約20年です。そしてこれは、「20ツン」に相当します。

次に、「1パクツン」という単位がありまして、これは、「20カツン」に相当して、144,000日、395年です。次に、「1グレード」という単位がありまして、これは「13パクツン」ということになり、紀元前、3,114年がこのグレートサイクル、ゼロの始まりなのですが、1,872,000日、約5,125年です。この5,125年の終わりが、2012年の冬至の時と言われています。よく市販の本で、世界の終わりが2012年と予言されているのは、こういったマヤ暦を理論的な根拠としているものが多いようです。

<マヤ暦の単位> ボタンを押すと、下図のような画面になります。



<マヤ暦説明> というボタンを押すと、下図のような画面になります。



マヤのカレンダーは、20のサイクルと、13のサイクルで構成されています。20のサイクルを太陽の紋章と言います。13のサイクルを銀河の音と言います。20のサイクルは上図のように、1が赤い竜、2が白い風、3が青い夜、4が黄色い種というように名前が付いています。また、色に注目してください。それぞれ、赤、白、青、黄、赤、白、青、黄、というように、4つの色が交互に並んでいます。この、赤、白、青、黄というのは、起・承・転・結のことで、銀河の音は、銀河の中心から発せられるパルスです。たとえば、銀河の音1は、やりたいことが明確になって意思決定がされる。銀河の音2は、二極にあるものを分析して

平等に扱い安定させる。このようになっていきます。この13と20の組み合わせで掛け算すると、260となるわけですが、これが260日の「ソルキン表」といわれているものです。

「今年のマヤ暦の周期表」ボタンを押すと下図のような「ソルキン表」画面になります。

1-2/18	21-3/10	41-3/30	61-4/19	81-5/9	101-5/29	121-6/18	141-7/8	161-7/28	181-8/17	201-9/6	221-9/26	241-10/16
赤い竜	八	二	九	三	十	四	十一	五	十二	六	十三	七
白い風	二	九	三	十	四	十一	五	十二	六	十三	七	八
青い夜	三	十	四	十一	五	十二	六	十三	七	八	九	十
黄色い種	四	十一	五	十二	六	十三	七	八	九	十	十一	十二
赤い蛇	五	十二	六	十三	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四
白い世界の橋渡	六	十三	七	十四	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八
青い手	七	十四	八	十五	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九
黄色い星	八	十五	九	十六	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
赤い月	九	十六	十	十七	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一
白い犬	十	十七	十一	十八	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二
青い猿	十一	十八	十二	十九	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三
黄色い人	十二	十九	十三	二十	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四
赤い空歩人	十三	二十	十四	二十一	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五
白い魔法使い	十四	二十一	十五	二十二	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六
青い蟹	十五	二十二	十六	二十三	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七
黄色い戦士	十六	二十三	十七	二十四	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八
赤い地球	十七	二十四	十八	二十五	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九
白い鏡	十八	二十五	十九	二十六	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十
青い嵐	十九	二十六	二十	二十七	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一
黄色い太陽	二十	二十七	二十一	二十八	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	三十二

2008年度の場合は、2月の18日が「キン1」に相当し、11月4日が「キン260」に相当します。銀河の音の、1～13は、最初が薄い赤で塗っています。次の1～13が白で塗っています。次の1～13が薄い青で塗っています。次の1～13が薄い黄で塗っています。そして、次の1～13でまた薄い赤で塗っています。このように13の繰り返しの中でも、やはり、赤、白、青、黄という起・承・転・結が繰り返されています。ところどころ、灰色の部分がありますが、これはエネルギーが非常に強い背骨のようなところです。さらに、52日と言う単位で、この260日が4つのグループに分かれます。1～52は赤枠です。53～104までが白枠です。105から156までが青枠です。157から208までが黄枠です。残りが緑枠の調整期間となっていて、これも、赤・白・青・黄・そして調整期間というようになっていきます。

次に、生年月日からどのようにマヤ暦を診断するのか？を見てみます。

1959年のカレンダーを出してみます。そうすると12月26日は、107番「キン107」となっています。「107」番の、太陽の紋章を見る場合は、左のほうを見ていきますと、「青い手」と書いてあります。ですから、「107」番は、青い手です。銀河の音は、「三」となっています。これを、「三、二、一」と、一まで遡ります。そして「一」の太陽の紋章は、左

の方を見ていきますと、「赤い蛇」となっています。すなわち、「赤い蛇」に属するグループの中の、「青い手」となります。この所属意識というものを明確に理解してください。四柱推命で言いますと、「時間」は「日」のために存在する。「日」は「月」のために存在する。「月」は「年」のために存在するという概念があります。それで「日」を中心として、「日」と「時間」の関係、「日」と「月」の関係、「日」と「年」の関係を見るのが、四柱推命の基本的思想ですけれども、同じように所属意識が、このマヤの暦にもあるわけです。

まとめると、1959年12月26日は「キン」の番号が「107」で、太陽の紋章は「青い手」、そして所属するのは5の「赤い蛇」、そして、銀河の音は「三」となります。

赤い竜	1-9/11 一	21-10/1 八	41-10/21 二	61-11/10 九	81-11/30 三	101-12/20 十
白い風	2-9/12 二	22-10/2 九	42-10/22 三	62-11/11 十	82-12/1 四	102-12/21 十一
青い夜	3-9/13 三	23-10/3 十	43-10/23 四	63-11/12 十一	83-12/2 五	103-12/22 十二
黄色い種	4-9/14 四	24-10/4 十一	44-10/24 五	64-11/13 十二	84-12/3 六	104-12/23 十三
赤い蛇	5-9/15 五	25-10/5 十二	45-10/25 六	65-11/14 十三	85-12/4 七	105-12/24 一
白い世界の橋渡し	6-9/16 六	26-10/6 十三	46-10/26 七	66-11/15 一	86-12/5 八	106-12/25 二
青い手	7-9/17 七	27-10/7 一	47-10/27 八	67-11/16 二	87-12/6 九	107-12/26 三
赤い目	8-9/18 八	28-10/8 二	48-10/28 九	68-11/17 三	88-12/7 十	108-12/27 四

12月26日は107。
銀河の音は三。それを
一までさかのぼると赤
い蛇になる。

「青い手」が顕在意識。「赤い蛇」が潜在意識。銀河の音の「三」が行動様式となります。そしてさらに、52個単位のグループの、赤、白、青、黄を見てみますと、この「107キン」というのは、青、に所属しています。すなわち、青というのは変化ですから、寄り大きなグループは集合意識を意味してまして、これは激しい変化となります。

次に<誕生日の診断>ボタンを押します。



次の図にあるように、これまで解説してきたことが画面に詳しく表示されます。マヤ占星術には人間関係の診断をする技法があります。「キン」が「107」で、その太陽の紋章が「7」なのですが、自分とは反対の人間は誰なのか？ということ診断する場合には、その差が10の番号、すなわち「17」です。太陽の紋章「17」が反対の人となり、自分とよく似ている人、類似の関係は、和が19ですから、太陽の紋章は「12」です。「12」の人が自分とよく似ている人となります。次に、自分と何らかの神秘的な関係、前世での因縁などがあった人は、「和」が21ですから、「14」です。「14」が神秘の関係というようになります。これらの内容が画面に説明されています。

▼ ドリームスベル暦での診断結果

誕生日	暦	紋章	誕生日から1年継続する内容
1959/12/26	107	7	根本を理解し把握するまで思索する
1960/12/26	212	12	組織の一員を飛び出し自由な意思で生きていく
1961/12/26	57	17	人々に訴えかけ人の心を揺り動かすパワー
1962/12/26	162	2	繊細な感性と霊的なパワーの誕生
1963/12/26	7	7	根本を理解し把握するまで思索する
1964/12/26	112	12	組織の一員を飛び出し自由な意思で生きていく
1965/12/26	217	17	人々に訴えかけ人の心を揺り動かすパワー
1966/12/26	62	2	繊細な感性と霊的なパワーの誕生
1967/12/26	167	7	根本を理解し把握するまで思索する
1968/12/26	12	12	組織の一員を飛び出し自由な意思で生きていく
1969/12/26	117	17	人々に訴えかけ人の心を揺り動かすパワー
1970/12/26	222	2	繊細な感性と霊的なパワーの誕生
1971/12/26	67	7	根本を理解し把握するまで思索する
1972/12/26	172	12	組織の一員を飛び出し自由な意思で生きていく
1973/12/26	17	17	人々に訴えかけ人の心を揺り動かすパワー
1974/12/26	122	2	繊細な感性と霊的なパワーの誕生
1975/12/26	227	7	根本を理解し把握するまで思索する
1976/12/26	72	12	組織の一員を飛び出し自由な意思で生きていく
1977/12/26	177	17	人々に訴えかけ人の心を揺り動かすパワー
1978/12/26	22	2	繊細な感性と霊的なパワーの誕生
1979/12/26	127	7	根本を理解し把握するまで思索する

男性:1
女性:13

神祕関係:14
類似関係:12
反対関係:17 案内役:11

■ エネルギーの診断
マヤ暦では、あなたの番号は<107>となります。太陽の紋章は、<7>で青い手となり、顕在意識は『根本を理解し把握するまで思索する』となります。この太陽の紋章の潜在意識は、<6>で赤い蛇となり、『失われた真実を発見する情熱と本能』となります。

この顕在意識と潜在意識を結合すると、『失われた真実を探ることによって根本を理解しようとする』となりこれがあなたの生き方です。

宇宙の13あるパルスはなかで、あなたのパルスは<7>です。つまり行動様式は、『性質の異なるものを結合し活動できる状態にしていく』となります。

宇宙エネルギーは<経><承><転><結><調整>の5分難に分かれ、あなたの場合は『形こなったものを破壊して新しい形へ変化する段階のグループ』に属します。

さらに、あなたの<107>は、エネルギーの骨格的な場所に位置していて、他の人よりも周囲に与える影響は大きい特徴があります。

<7>にあなたの男性的な心情報(太陽の紋章から6を引いたもの)と女性的な心情報(太陽の紋章に6を足したもの)について説明します。

エネルギー診断文章 人間関係の診断文章 周期の診断文章 文章をクリアする 鑑定書印刷 閉じる

マヤ暦を使った未来予知の方法というのは、1959年12月26日生まれの人の生まれから1年間の運勢は、その1959年12月26日の、キン番号「107」、太陽の紋章「7」、これが1年間の運勢であるという論理です。翌年の1960年12月26日からの1年間の運勢は、1960年12月26日のキン番号「212」、太陽の紋章「12」が、その人の1年間の運勢です。

2007年12月26日から1年間の運勢は、2007年12月26日のキン番号「207」ですから、太陽の紋章「7」となり、「青い手」となります。すなわち、根本を理解し把握するまで思索するという運勢になります。

こういう未来予知は、古い時代の日本で使われてきた占いと思想と同じです。年の初めのエネルギーがその年1年間のエネルギーを示すという理論が日本にもありました。

■もっと使いこなすための操作の詳細

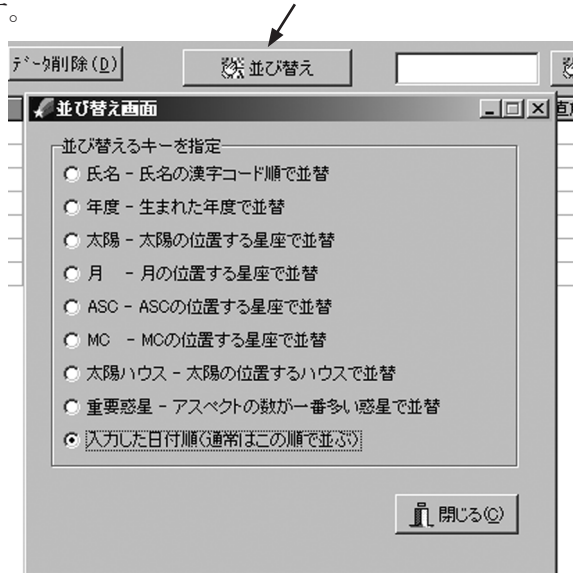
■人名一覧表の画面操作

人名のデータベースは、2種類用意してあります。用途にあわせて使い分けてください。



1. 一覧表を並び替えたい場合

<並び替え>ボタンを押下します。希望する並び替えの順番を指定した瞬間に並び替えが実行されます。



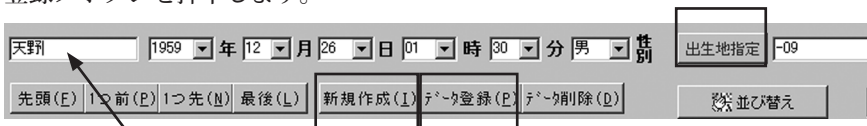
2. 氏名を検索したい場合

氏名を入力して、<氏名検索>ボタンを押下します。例えば、” 鈴木一郎 ” という人名を検索する場合は、” 鈴木 ” だけ入力しても鈴木から始まる名前を検索することができます。



3. 新規作成したい場合

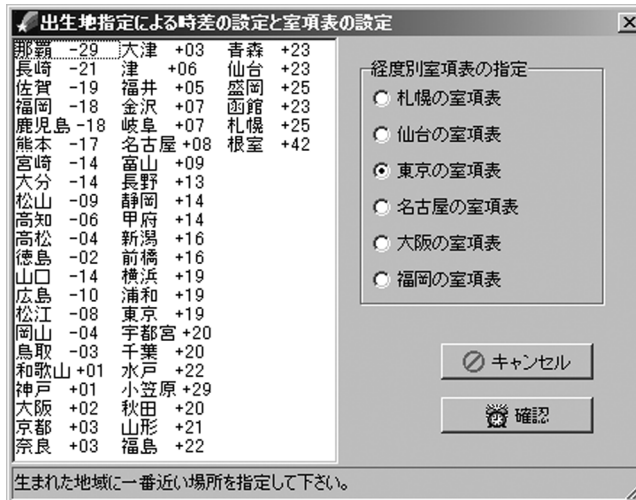
<新規作成>ボタンを押下します。この時、カーソルを氏名のボックスにおいておくようにして下さい。氏名や生年月日を入力して、そのデータを登録したい場合には必ず<データ登録>ボタンを押下します。



名前のところカーソルをもっていく

4. 出生地が分かる場合は指定すること

本ソフトウェアでは、出生地のエリアごとに、室項表を用意しており、それぞれのエリアでハウスの区分の度数が異なります。従って出生地が分かる場合は選択して下さい。出生地が不明の場合は選択しなくても問題ありません。



5. 一覧表の移動をしたい場合

一覧表の右端にあるスクロールバーを使うのが一番簡単な方法ですが、<最初><前><次><最後>といったボタンを使っても移動することができます。

6. 一覧表の項目の意味

(1) 強い・弱いとう項目は？

強いとは、出生図において、アスペクトしている数が一番多い惑星を言います。弱いとは、出生図において、アスペクトしている数が一番少ない惑星を言います。強い惑星が、その人に一番作用を与える惑星となります。例えば、太陽であれば個性が強く、独立心がある。水星であれば知識欲があって、社会変化に敏感というように解釈します。<A I 的診断>のページでは、この理論を重視して文章を生成しているわけです。

(2) 太陽ハウスという項目は？

太陽が位置するハウスの番号を示します。実用面では、さほど重要視しませんが、古典的な占断技法では、第1ハウスは創業者、第2ハウスは経理、第3ハウスは教育関係、第4ハウスは地域密着型、第5ハウスは趣味産業、第6ハウスは管理職、第7ハウスは共同事業、第8ハウスは後継者、第9ハウスは海外ビジネス、第10ハウスは名誉職、第11ハウスは団体職員といった職業判断をします。

(3) 南中星という項目は？

MCからプラスマイナス6度に位置する惑星のことを言います。何も表示されていない場合は、該当する惑星が存在しないということです。MCとASCの近くにある惑星は、その人に与える影響が強いという理由から重要視します。

(4) 上昇星という項目は？

ASCからプラスマイナス6度に位置する惑星のことを言います。何も表示されていない場合は、該当する惑星が存在しないということです。MCとASCの近くにある惑星は、その人に与える影響が強いという理由から重要視します。

(5) 直角△などの項目は？

直角三角形、正三角形、二等辺三角形、正四角形、長方形、多角形アスペクトの個数を表示しています。これらのアスペクトは、手相のようなもので、その人の特徴を判断する際に重要となります。アスペクト主体の鑑定の占断技法の特徴がこのあたりにあります。

(6) 太一月という項目は？

太陽と月の2惑星の角度を表示しています。太陽とASC、太陽とMCといった角度も表示しています。太陽とその他の惑星のアスペクトは重要なので、一覧表に表示しているわけです。

■作用の強いアスペクト度数とは？

同じ惑星から多くのアスペクトが出現している場合には、その惑星は強い作用を持つと解釈するのは当然ですが、2つの惑星から構成されるアスペクトの度数にも強いものとそうでないものがあります。

0度のアスペクトが一番作用が強く以下順に180度、90度、120度、150度、60度、45度、135度、30度、72度、144度という順に作用が弱くなります。

また、それぞれのアスペクトにおいて、ピッタリの度数に近いものがより強力な作用をします。例えば、1度のアスペクトと3度のアスペクトでは同じ0度のアスペクトと認識されますが、1度の方が強力な作用をします。本ソフトウェアがアスペクトの許容値を少なめに設定しているのは、そういった意味があるからです。アスペクトの許容値を10度～29度もとって占っているケースも見かけますが、このやり方では当たる精度は低下します。

また、この度数という表現は、西洋占星学の表現ですが、この概念が中国に入っていくと、「合」とか、「冲」とか、「刑」といった表現に変わっていきます。つまり、七政四余占星学では、そういった表現に変わっているのです。これが、四柱推命にも応用されて、十干関係や十二支関係に採用されているのです。

さらに言うと、インドでは、星と星の位置関係をヨーガと呼ばれます。あの精神修養や体操のヨガの語源となったわけです。インド占星学では、この度数を図形的ヨーガ、数学的ヨーガ、位置的ヨーガといった分類で惑星と惑星の関係を分析しているわけです。

このように世界の占星学の基本的な概念や思想は、驚くほどに一致しています。

■<研究>ボタン

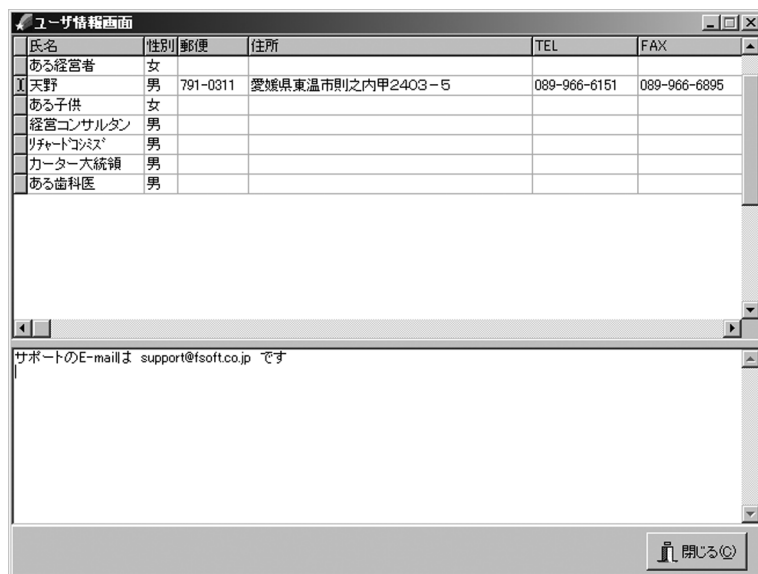
ここは、何十名か診断データを蓄積した後で、自分が診断した一覧のデータを研究、解析する機能が用意してあります。古典的な占断技法である惑星と星座の関係から研究したり、

一番アスペクトの多い重要惑星を研究したり、太陽が位置するハウスで研究したりすることができます。



■ <人名記録> ボタン

ここは、顧客管理を行うための機能を用意してあります。住所や電話番号、そして自由に書き込みができるメモ欄などがあります。



■ 開業用・追加ライセンス

開業用ライセンスとは、開業を目的とする方やサイドビジネスを目的とする方のための屋号表示印刷と鑑定文章のカスタマイズ機能のことをいいます。ここではその機能の詳細や開業ライセンスコードの購入方法（12,000円）について説明します。

<情報設定ボタン> を押下して下さい。

任意の屋号を入力

TELを入力

開業用ライセンス申し込み

開業コードを入力

追加ライセンス

PCID

追加ライセンス申し込み

■ 申し込み方法

上図で、開業用ライセンスコード申し込み書の印刷ボタンを押してください。書類が印刷されますので、必要事項を記入の上、当社までFAXまたは郵送してください。当社に到着次第、コードを計算して記入し、宅配便の料金代引き（ドライバーに現金を支払う）で、書類を返却いたします。

(注意点)

(1) 電話番号は必須

お申し込み書には、必ず印刷物に、印字される電話番号をお書き下さい。つまり、印刷物には、必ずその電話番号が印刷されます。著作元の明記をするという意味と、印刷物を配布した後のケアを責任をもって行うという2つの意味があります。従って、電話番号を印刷しない配布は認めておりません。

(2) 著作権

当社から発行されたコードを入力すると、印刷のタイトルと電話番号がお客様の屋号（一太郎鑑定所など）などに変更できます。つまり印刷物の著作権が完全にお客様へ移管することができますので、印刷物を有料で配布することも自由に行えます。開業用ライセンスを取得しない場合は、印刷物の配布は、「有料、無料を問わず」、強く禁じています。

(3) 引越された場合

開業用ライセンスコードは、申し込み書にお客様が記入した電話番号がキーとして計算されるコードです。住所変更で電話番号が変わった場合は、この申し込み用紙に、新しい電話番号をご記入して当社まで郵送して下さい。住所変更の場合は、無料で新しいライセンスコードを差し上げます。申し込み用紙を紛失された場合は、再発行は「有料」となりますので、大切に保存して下さい。

(4) 料金相場

コンピュータ占いの場合は診断項目1件につき1000～2000円が相場です。しかし、それに対面でのお悩み相談などカウンセリング的なサービスをくわえると5000円～10000円になります。

■開業用ライセンスコードの登録

当社からコード（半角数字です）を発行されたお客様は、ここへコードを入力して＜ライセンス登録＞ボタンを押下して下さい。このコードは他人への譲渡はできませんので、ご注意ください。

開業用ライセンスコードを当社から受け取ったら、ここへ入力して下さい。

開業用ライセンスコード	<input type="text"/>	ライセンス登録
-------------	----------------------	---------

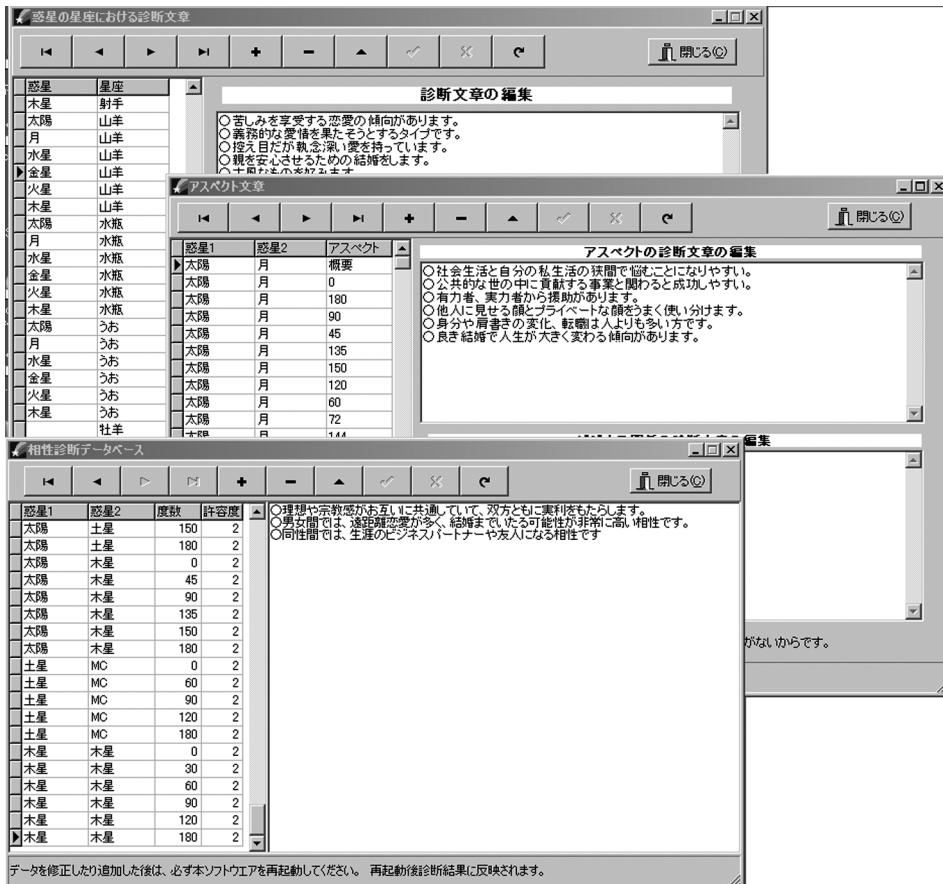
お客様の屋号は鑑定書印刷タイトルの項目に入力してください。TELは電話番号に半角で空白文字なしで入力してください。もし、全角や空白などのコードがはいるとエラーになり、登録できません。

■開業用ライセンスを取得すればカスタマイズが可能になります

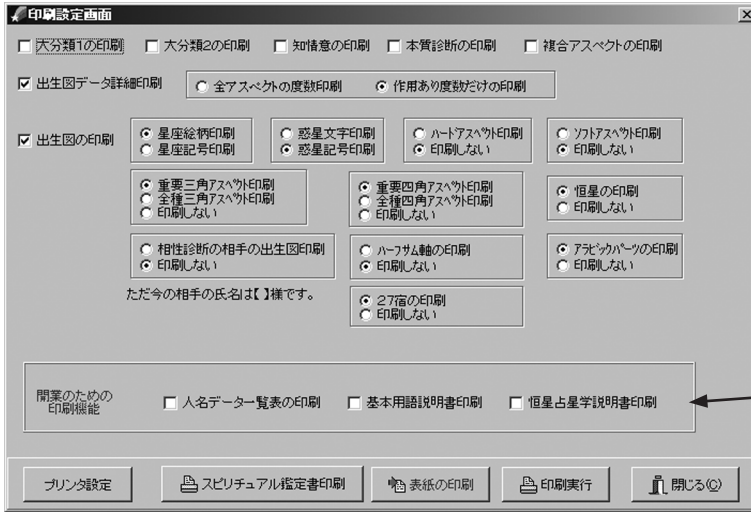
本ソフトウェアは、2500種類以上の診断文書がデータベースとして蓄積されています。この中から該当する文章を自動的に引っ張り出してきて診断文章を作成しているわけですが、この文章の追加や変更がここで可能になります。ただし、本機能は開業セットを購入されたお客様だけがお使い頂けます。例えば、研究の結果、Aという惑星とBという惑星が、C度というアスペクトをなした時、必ずDという現象が現れるということが分かったとしましょう。そういった内容を、ここで自由に追加、変更することができるというわけです。

変更できるデータは下の通りです。

- (1) 惑星と星座の組み合わせ
- (2) 2惑星アスペクト診断文章
- (3) 相性診断文章
- (4) 未来予知アスペクト診断文章
- (5) 室項表
- (6) 天文暦



■開業用ライセンスを取得すれば、新たに使えるようになる機能



人名データ一覧の印刷
基本用語の印刷
恒星占星学の印刷

<チャート印刷>ボタンで表示される上図の画面で人名データ一覧の印刷、基本用語の印刷、恒星占星学の印刷の3つの機能が使えるようになります。

■追加ライセンスとそのお申し込み方法

本ソフトの使用には、<CDROM>を挿入しておく必要があります。PCを2台持っている場合は、本来なら本商品を2本購入して頂く必要があります。しかし、個人の方で、ノートPCとデスクトップPCなど2台を使い分けている場合などには、この追加ライセンス（1台3,000円）を購入することで、2台のPCで本ソフトを動かすことができます。この追加ライセンスを購入希望する方は、「追加ライセンスの申し込み書の印刷」ボタンを押して、申し込み用紙を印刷してください。印刷される用紙には、当社がライセンスを発行するのに必要なID番号などの情報が自動的に印刷されます。その用紙に必要な事項を記入の上、当社にFAXください。お電話での申し込みは受け付けておりません。

追加ライセンスを受け取ったら、コードを入力して、「ライセンス登録」ボタンを押して下さい。

ただし、ノートパソコン1台分は無料で追加ライセンスを発行できます。お申し込みは、E-MAIL support@soft.co.jp までお願いします。また、PCIDを必ず明記してください。PCIDがないと追加ライセンスが発行できません。

■西洋占星学の基礎知識

■アスペクトの基本的理解

西洋占星学でいうアスペクトとは、星と星の角度のことです。この角度は、星と星の相互作用の種類を言うためには必要ですが、ここでは、角度の詳細については述べません。なぜならば、星と星の意味を十分に理解さえすれば、あとは自ずと理解できるからです。この星と星の作用というのは、四柱推命で言う『通変星』と同じ概念です。通変星という言葉も分解すれば、星が通じて変わるという意味であり、十干と十干が相互作用しあえば、新しい意味が発生するというのが正しい理解の仕方です。四柱推命の通変星は、結局のところ十干を理解すれば、あとは自然に象意は導きだせるものですが、西洋占星学でもそれは同様です。従って、最初に星の哲学的で四柱推命的な理解をします。

■星の哲学的解釈

1. 太陽

直進する想像力と生命の躍動を意味します。自分の心と体の中心にある核を意味します。太陽はどの惑星からも左右されないのが、強引であり、迫力があります。男性的であって、女性的ではありません。陽的であって、陰的ではありません。四柱推命では、丙が相当します。

2. 月・・・地球を1周するサイクルは28日

この世に誕生すると赤ちゃんは、無条件に母親の愛情を求め、乳房を求めますが、この母と子の愛情を意味します。感情を司り、女性的であって、男性的ではありません。陰的であって、陽的ではありません。四柱推命では、辛が相当します。

以上の太陽と月は人間に与える影響が最も大きいことが知られています。また、太陽の光を受けて輝く惑星が月です。つまり、主体が太陽で、対象が月です。これは、四柱推命では、丙辛の干合という関係で表現されています。

3. 水星・・・1周するサイクルは88日

赤ちゃんの五感が発達すると、目に見えるもの、耳で聞こえるもの全てに対し、認知するようになりますが、この認知の働きを司ります。つまり、意識の出発である頭脳であり、思考能力であり、先を読み取る考え方を意味します。人との会話や探究心といった意味もあります。四柱推命では、壬と癸が相当します。

4. 金星・・・1周するサイクルは225日

水星が意識から出発した思考であるならば、金星は意識から出発した情緒であり、感動であり、美を感じる感情です。従って、官能的ですので、異性を引き付ける魅惑があります。

四柱推命では、庚が相当します。

*以上の金星と水星は、地球と太陽の間にある惑星で、お互いに相性が良いとされています。金星の美的センスから出発し、水星の知的認識力で理解するからでしょう。この結果、頭が良いという象意が生成されます。

四柱推命では、金から水が生じるので良いとされており、この生じる関係でも、金・水と木・火は特別に良いとされています。金水傷官、木火通明とという言葉がそれを表しています。それに対し、水=>木、土=>金、火=>土という生じる関係は、随分とレベルが落ちる生じ方です。このように、東洋と西洋の文化を融合することで、西洋占星学の理解も、東洋の占術に対する理解も深まっていくのが実感できることと思います。

5. 火星・・1周するサイクルは23カ月

人は成長してくると、生まれ育った環境を脱皮し、新しい環境をもとめて、戦い、挑戦をしますが、そういったエネルギーを司ります。従って、向上心、ヤル気、非保守派、革命といった意味もあります。四柱推命では、丁が相当します。

6. 木星・・1周するサイクルは12年

人が成長し、仕事をするようになると、社会システムとの関わり合いができて、部下、上司、友人といった人間関係でもまれて成長していきます。こういった社会との関わり合いの中で人々に貢献する行動を司ります。発展した人生、社会正義のある信念と成功と物質運を意味します。四柱推命では、甲と乙が相当します。甲は甲尊とも言い、東洋の占星学でももっとも良い星ですが、それは、社会システムとの関係を言い、発展を意味し、万物に恵まれるからでしょう。

7. 土星・・1周するサイクルは30年

肉眼で見える、一番外側に位置する惑星で、暗く重たい感じの色をしています。人間の活動の制限、束縛、忍耐、困難を意味し、そこから、継続、維持、保守、要領、頑固、試練という解釈に広がっていきます。人が一人前に成長するための、神が与えた試練と解釈しても良いでしょう。四柱推命では、戊と己が相当します。

以上、ここまでが四柱推命や七政占星学で使う東洋の星で、肉眼で確認できる惑星です。これに比べ、西洋占星学では、新しい惑星の発見があるごとに、その星を追加して理論を進化させてきました。

8. 天王星・・1周するサイクルは84年

今までの惑星は肉眼で見ることができましたが、ここからは肉眼では見えない惑星です。

つまり、人間に対する影響も、今までの惑星とは異なり、影響力は小さく、そしてゆっくりとしたものになります。どちらかと言えば、精神世界の惑星です。天王星は、人間を地上に縛り付けている束縛を崩壊し、新しい変化を起こし、社会の仕組みの変化を司ります。天王星は、地軸が他の星と異なってNSが逆向きになって回転しています。つまり、異端的な思想の持ち主だということです。

9. 海王星・・・1周するサイクルは165年

変化を体験するとそこからは、夢を追いかけて、理想をととなえ、愛情ある思想を生み出し、楽観主義的な信仰が生まれます。海王星は、こういった未知なる可能性を信じる力を司ります。影や幻想に振り回されるといった短所もありますが、魂の波動を司さる惑星です。

10. 冥王星・・・1周するサイクルは248年

全てのシステムの破壊と再生を意味します。地獄で囚われていた邪悪なものが、悟りを得て、魂が開放され喜びにあふれることを意味します。命の完璧さを求める惑星であり、精神の救いを求め、人を愛したいという本心が湧き出る再生を意味します。

以上が10惑星の象意ですが、アスペクトは、この惑星同士の組み合わせの象意から生成されるものです。0度、45度、90度、135度、150度、180度といった角度は、比較的組み合わせの相互作用が強く、お互いの星の象意が良くも悪くも倍増されます。一方で、30度、60度、72度、120度、144度という角度は、比較的組み合わせの相互作用が弱く、良くも悪くも、お互いの星の作用が、そんなに増大しません。書籍には、吉・凶という単純なアスペクトの分類がされていますが、そのような分類はもはや古い解釈で、最近の英国の論文などでは、吉凶をあまり言わなくなってきています。この吉凶をあまり言わなくなってきた背景には、ユングなどの心理学者の貢献も大きいと予想されます。

また、肉眼で見ることのできない、天王星・海王星・冥王星は周期が84年、165年、248年と大変に長く、国家の運勢や地球規模の人類の運勢を見る「マンデン占星学」に使用されることが多いのが特徴です。

■プロGRESS法と四柱推命の大運

西洋占星学のプロGRESS法に、生まれた日の出世図から1日後の星の位置を満1歳の運勢と定義する技法があります。つまり、人間の一番重要な20代～40代の人生がどうなるか？という未来予測は、生まれてから20日後～40日後の星の位置を見るということになります。生まれた日の星の位置と20日後～40日後の星の位置のアスペクトを見て未来予測をするわけです。

同じように、四柱推命の大運は、20代～40代の人生がどうなるか？という未来予測は、生まれてから2カ月後～4カ月後の月干支を見るという技法を使います。生まれた日の命式

と2カ月後～4カ月後の月干支のAspect「通変星」を見て判断するわけです。

大雑把な説明ですが、ここで重要なのは、この西洋と東洋の占星術に共通している計算方法の背後にある思想の部分です。どちらも、生まれてから間もない赤ちゃんの時期に、既に青年期から中年期の運勢が決定されてしまうという計算式なのです。これは何を意味しているのでしょうか？ 人間は、環境の生き物であり、やさしい母親と厳格な父親が絶対的に必要ということです。あたたかい家庭に恵まれずに生まれた人間が、そのままひねくれて成人してしまえば、その人の性格や考え方や行動様式はもう変えることは不可能なのです。従って、あたたかい家庭を作れない状態で、子供を産むことは罪なことであるという教えが背後にあるのではないのでしょうか。

日本では昔から、「三つ子の魂百まで」という教えがありますが、同じような意味です。三つ子は、”みつご”と発音し、もともとは”三月後”という字が当てられていたことを考えると、昔の人の言い伝えには、深い意味が隠されていることが理解できると思います。

■太陽と月のAspect

- 生命の躍動と内面から湧き出る感情・愛情から次のような象意が発生します。
- 社会生活と自分の私生活の狭間で悩むことになりやすい。
- 公共的な世の中に貢献する事業と関わると成功しやすい。
- 有力者、実力者から援助があります。
- 他人に見せる顔とプライベートな顔をうまく使い分けます。
- 身分や肩書きの変化、転職は人よりも多い方です。
- 良き結婚で人生が大きく変わる傾向があります。

■太陽と水星のAspect

- 生命の躍動と知的認識という意識から次のような象意が発生します。
- 理解力があり、知識欲旺盛で、物事に対する理性的な処理能力を発揮します。
- 言葉や文章を使っでの自己表現が得意で、研究心も強いです。
- 優秀な学者や研究者や文筆家が多いようです。

■太陽と金星のAspect

- 生命の躍動と美を感じる感情から次のような象意が発生します。
- 温和で愛情豊かな人柄を持っています。
- 芸術や美術、音楽などに親しみ好みます。
- 衣装や装飾品や美術品に縁があり、それから幸運を招きやすいです。
- 接客業や人気商売、ファッション系の仕事に向いています。
- 結婚により名誉を得るタイプと正式な結婚に縁遠い女性といます。

■太陽と火星のアスペクト

- 生命の躍動と人生に立ち向かう挑戦心から次のような象意が発生します。
- 独立心が強く、行動力があり、エネルギーで内にこもることを好みません。
- 肉体を使って自己主張するタイプでスポーツや野外活動に向いています。
- やや性急でトラブルに巻き込まれやすいようです。
- 手術を経験しやすいです。
- 女性はセックスアピールの強い早熟タイプです。

■太陽と木星のアスペクト

- 生命の躍動と社会システムとの関わり合いから次のような象意が発生します。
- 寛容で快活な性格の持ち主です。
- 宗教心や同情心の強い人も多いようです。
- 相続運や養子運、後継者運を持って生まれているケースもあります。
- 経済力のある有力者から援助されたり、チャンスを与えられたりします。
- 成功しやすいが、借金から自滅するタイプもいるようです。

■太陽と土星のアスペクト

- 生命の躍動と自己を鍛練する束縛の環境から次のような象意が発生します。
- 堅実で忍耐強く、自己管理の出来る性格となります。
- しばしば健康面でハンデを持っていることがあります。
- 父親からの影響力が強くなるようです。
- 多くの試練を体験します。
- 真面目ですが融通性に乏しいところがあります。
- 晩年の成功が得られます。
- 短命か長寿蟹分かれます。
- 女性は晩婚になりやすいです。

■太陽と天王星のアスペクト

- 生命の躍動と抑圧と制限を打破しようとする心から次のような象意が発生します。
- 緊張感の強い集団生活の苦手な性格となります。
- 社会的地位や肩書きが変化しやすいようです。
- 突発的な事件に巻き込まれやすいです。
- 人との交流が長続きしない傾向がみられます。
- 仕事や研究に没頭します。
- 新しいことや独創的なことで脚光を浴びます。
- 運気の強弱が激しいところがあります。

■太陽と海王星のアスペクト

- 生命の躍動と目に見えないものに対する感性や幻想から次のような象意が発生します。
- ロマンチストで理想主義的な性格となります。
- 名誉運を与えられているケースが多いです。
- 海外や遠方との縁が深く、移動することによって幸運を掴みやすいです。
- 雰囲気や感性を重視し、正確さ、堅実さを嫌う傾向があります。
- 天性のリズム感と直感力を与えられています。

■太陽と冥王星のアスペクト

- 生命の躍動と悟りを得て開放される喜びから次のような象意が発生します。
- 世の中や社会に敢然と挑んで行く野心型の性格を持っています。
- 強い自己顕示力を持ち、リーダーシップを発揮しますが、物事を達成させるためには手段を選ばない強引さや非情さを持つことが、後になって命取りとなっているケースが多いです。

■月と水星のアスペクト

- 直感・愛情のある感情と認識・知的理性が結びついて次のような象意が発生します。
- 日常的な事に対して鋭敏で、精神活動の活発な性格となります。
- 多忙で変化の多い生活が向いています。
- 反応が早いのが特徴です。ジャーナリストやレポートに向いています。
- 直感力に優れていますが、移り気で物事に対してじっくりと取り組むのが苦手です。
- 学生や知識人との接触が多く、理知的な生活を好みます。

■月と金星のアスペクト

- 直感・愛情のある感情と美と芸術が結びついて次のような象意が発生します。
- 親切で優しい人柄の性格です。
- 人と争い合うことを好まないタイプです。
- 穏やかで社交性もあり、協調性にも恵まれています。
- 甘えん坊で努力を嫌う傾向があります。
- 美しいものに囲まれた生活を願う気持ちが強いようです。
- 男女にかかわらず生活の中で女性の接触が多くなる傾向を持っています。

■月と火星のアスペクト

- 直感・愛情のある感情と挑戦心・戦いを好む心が結びついて次のような象意が発生します。
- 勝気で負けず嫌いの性格を持っています。
- 行動力があって常にファイトに満ちています。

- 事故やトラブルに巻き込まれやすく、家庭的な安らぎを得られにくいタイプです。
- 病気には強いですがケガをしやすいです。
- 火と刃物に注意が必要です。
- 性急に事を進めて敵を作る結果になりやすいです。

■月と木星のアスペクト

- 直感・愛情のある感情と社会との関わりが結びついて次のような象意が発生します。
- 陽気で楽天的で物事にこだわらない性格となります。
- 経済観念に乏しく、秩序正しい生活は苦手です。
- 目上から引き立てられたり、物質面での援助が得られたりします。
- 信仰心が強く、海外での生活は幸運を招きます。
- 一ヶ所にじっとしているより動いている方が成功を呼びます。

■月と土星のアスペクト

- 直感・愛情のある感情と自己を束縛する忍耐が結びついて次のような象意が発生します。
- 真面目で勤勉で自己規制の強い性格となります。
- 生活の中に孤独さと暗い影があります。
- 幼少期の生活に病気や貧困や家族の生死別を経験していることが多いようです。
- 安逸な生活を嫌う傾向があって、自分に対して何らかの課題を持っていることが多いようです。

■月と天王星のアスペクト

- 直感・愛情のある感情と既存システムに対する反抗心が結びついて次のような象意が発生します。
- 平凡な生活を嫌う傾向があります。稀に天才や異才の場合もあります。
- 個性の強い流行に敏感な性質や体質を備えていることが多いです。
- 共通意識を持つ人々との連帯感は強いようです。つまり、変わり者、異端人です。
- 不規則な生活や家族と離れて生活することになりやすいです。
- 感情の切り替えが上手いです。
- 独自の生活方針を持っています。

■月と海王星のアスペクト

- 直感・愛情のある感情と魂の波動や幻想が結びついて次のような象意が発生します。
- 感受性の強いイメージネーションの豊かな性格を持っています。
- もの静かな生活を好み、感傷的な気分引き込まれやすいです。
- 神秘的な事柄に対しての特別な才能や素質を持っていることもあります。

○意志は弱く、情にもろく、信じやすく騙されやすい傾向があります。

■月と冥王星のアスペクト

○直感・愛情のある感情と悟りを得た喜びと開放感・破壊と創造が結びついて次のような象意が発生します。

- 感情的にきわめて激しいものを抱いて生活している場合が多いです。
- 人生上において生活を一変させるような出来事が生じやすいです。
- 特に肉体の一部が失われたり、その機能が急に停止する場合があります。
- 無から有を生み出す意欲があれば巨富を得ることも夢ではありません。

■水星と金星のアスペクト

○知的な認識・頭脳と感情・意識の覚醒・美的感覚が結びついて次のような象意が発生します。

- 美術や音楽やファッションや恋愛に対して強い関心や興味を持っています。
- 常に日常の生活の中にそれらを取り入れて生活しようとします。
- 社交性は豊かで、特に学校や職場における交際が盛んな傾向があります。
- 芸術や芸能の研究に向いています。
- 早熟で学生時代から恋人が出来ます。

■水星と火星のアスペクト

○知的な認識・頭脳と挑戦心・向上心が結びついて次のような象意が発生します。

- 物事を認識し、分類する事務処理能力に優れています。
- 的確に話したり、書いたり、計算したりと手際がよくむだがありません。
- 仕事や勉強に対しても呼吸が早く、スピーディーにこなします。
- 機械とか器具とかを扱う技術的な分野も向いています。
- 理論闘争に強いところがあります。

■水星と木星のアスペクト

○知的な認識・頭脳と社会システムとの関わりが結びついて次のような象意が発生します。

- 外国や歴史や宗教に関する分野では特にその才能が発揮されます。
- 一般的には雑学的知識の幅が広く、応用能力や適応能力に優れています。
- 資料整理が上手いです。
- ビジネスに直感が活かされる傾向を持っているし、蔵書が増え続けるタイプです。

■水星と土星のアスペクト

○知的な認識・頭脳と忍耐・制限・束縛が結びついて次のような象意が発生します。

- 思慮深く、正確で実用性のある知識を求め、探求心の強い傾向があります。

- 仕事上のことで悩みやすく、ストレスがたまりやすいタイプです。
- 忍耐力が要求される専門的知識や技能の習得に向いています。
- 同じ内容をコツコツとやるので、勤務時間の長くなる人が多いです。
- 悲観的な考えにとらわれやすい傾向も見受けられます。

■水星と天王星のアスペクト

- 知的な認識・頭脳と変化のある異端的で革新的な発想が結びついて次のような象意が発生します。
- 独創性に優れ、先見の明があり、シャープな頭脳と行動力を示す人物が多いです。
- 斬新な企画や推理で周囲の意表をつきます。
- 時代が味方しているときには称賛を浴び、時を失っているときには非難や中傷を浴びます。
- 新しいものを扱う分野に向いています。

■水星と海王星のアスペクト

- 知的な認識・頭脳と夢・幻想・楽観的な直感とが結びついて次のような象意が発生します。
- 想像力や直感力の発達した共感性豊かな性格となります。
- 情緒的な詩的表現力に富んでいて、周囲に安らぎと心の豊かさをもたらし、精神的分野で役立っているケースが多いです。
- 感傷的になりやすく、ムードに弱いところがあります。
- 芸術や医薬や心霊の分野で頭角を表わします。

■水星と冥王星のアスペクト

- 知的な認識・頭脳と破壊と創造が結びついて次のような象意が発生します。
- 洞察力が鋭く、言葉使いが巧みで、社会に対する思想的影響力の強い性格となります。
- 失われた事を復元し甦らせることに対して特別の才能を付与されているケースが多い。
- 仕事の方向を途中から大きく転換させやすいです。

■金星と火星のアスペクト

- 美を感じる感情・官能的センスと挑戦心・向上心が結びついて次のような象意が発生します。
- 体を使って表現する芸術活動や肉体を美しく見せるための仕事分野に大変向いています。
- 踊りや舞台演劇・エステシャンやファッションデザイナーやスタイリストです。
- 男と女の根本的な違いに悩みやすいタイプです。
- 愛情と闘争という感情の起伏があり、トラブルの多い結婚生活になります。

■金星と木星のアスペクト

○美を感じる感情・官能的センスと社会との係わり合いが結びついて次のような象意が発生します。

- 愛情豊かな性質を持って人と接することができます。
- 後輩や部下など目下の者に慕われる傾向を持っています。
- 親切で世話好きで交際費のかさむ傾向があります。
- 贈り物をしたり、されたりすることで運命が大きく変化します。
- 経済的に恵まれる結婚をします。しかし、再婚となることも多いようです。

■金星と土星のアスペクト

○美を感じる感情・官能的センスと制限・束縛・忍耐が結びついて次のような象意が発生します。

- 対人関係で苦労している人が多く、義務的な交際とか職務としての愛敬とかを強いられている場合も多いです。
- 金銭管理能力があって貯蓄心に富んでいます。
- でしゃばらないで、コツコツやるので年配者から愛されます。
- 結婚や同棲は経済的な損失を伴います。
- 律儀で保守的な愛情観を持っていますので、他人から安心できる相手と思われれます。
- 堅実だが、クールに割り切った結婚生活を送ります。

■金星と天王星のアスペクト

○美を感じる感情・官能的センスと崩壊・変化・異端が結びついて次のような象意が発生します。

- 衝動的な恋愛や結婚をしやすい傾向があります。
- どちらかというとな変化の多い華やかな職業に向いていて、交際関係も派手なものになりやすいです。
- あまり家庭的な性質とはいえないし、運命的にも親子関係の縁の薄い傾向が見られます。
- 生死別を経験しやすいです。

■金星と海王星のアスペクト

○美を感じる感情・官能的センスと夢・幻想・楽観主義が結びついて次のような象意が発生します。

- ロマンチストで夢みがちな愛情観を持ち、優しさとひたむきさを人との交際に求めるのが常です。
- 色彩感覚の発達した人が多いようです。
- 純芸術に対して特別の才能の持ち主もいますが、理想を追いすぎるためにプランだけで、終わることも多い。

○婚約が流れてしまいやすい傾向があります。

■金星と冥王星のアスペクト

○美を感じる感情・官能的センスと破壊と創造による魂の開放が結びついて次のような象意が発生します。

○愛憎の念の強い性質で、激しい愛情と同時に憎しみや怨念を抱くようなことになりやすい。

○性愛に対する欲望の強い人が多いです。

○いったん別れた筈の相手と再縁したり、結婚に失敗して別な相手と再婚するケースも多い。

○過去のある相手とも結ばれやすい傾向があります。

■火星と木星のアスペクト

○戦い・挑戦心と社会システムとの係わり合いが結びついて次のような象意が発生します。

○バイタリティ、行動力、積極性があり、健康に恵まれます。

○金銭も強く目的に向かって、幸運な人生を歩んでゆくケースが多いです。

○一般にスポーツ好き、ギャンブル好きな傾向が見られます。

○ものごとに対するこだわりが少なく、何事も体でぶつかってゆくファイトの持ち主です。

○金銭面のトラブルに注意が必要です。

■火星と土星のアスペクト

○戦い・挑戦心と制限・束縛・忍耐が結びついて次のような象意が発生します。

○忍耐強く、勤勉で常に努力をおこたらない人となります。

○体力や根気を必要とする技術の習得に大変向きます。

○医学や健康に対して関心が深いようです。

○災難や事故、病気、貧困など不運な経験をしやすいです。

○女性は父親や夫のことで苦労したりトラブルに巻き込まれやすいです。

■火星と天王星のアスペクト

○戦い・挑戦心と束縛の崩壊・新しい変化が結びついて次のような象意が発生します。

○勝ち気で向こう気の強い精力的な人になります。

○最新のメ蟹強い人物である場合も多いです。

○大胆な行動力や決断力を持っていて、突差の処置や対処に優れています。

○平凡なセックスを嫌う傾向があります。

○競争に強いタイプです。

○スリリングな世界に自ら飛び込んで行くような傾向があります。

■火星と海王星のアスペクト

- 戦い・挑戦心と夢・幻想・楽観主義が結びついて次のような象意が発生します。
- 夢とロマンを求めての行動が多い人物となります。
- 美しい肉体や衣装、夢のあるファッションに憧れる気持ちが人一倍強いです。
- 逃避行や隠密行動、放浪癖として具体化する場合があります。
- 官能的なセックスに酔いしれる傾向があり、家庭を平和に保てない傾向。

■火星と冥王星のアスペクト

- 戦い・挑戦心と破壊と創造・魂の開放が結びついて次のような象意が発生します。
- 過激な労働や運動にも充分についてゆくことができるだけの体力の持ち主です。
- 肉体的な限界とか、闘争的な競技にチャレンジしたがる傾向を持っています。
- 格闘技などには大変に向きます。
- 性欲は強く、激しく、乱交や露出などに興味を示しやすいです。

■木星と土星のアスペクト

- 社会的発展と忍耐・困難・試練の両方を背負う運命です。
- 人生の紆余曲折を経験し、辛い時期を越えると幸運がやってきます。
- 果てしなく挑戦が続くことがあるが、人脈形成が開運のカギです。

■木星と天王星のアスペクト

- 自分を縛り付けている束縛からの脱皮と創造の結果の発展を意味します。
- 理想主義で、社会を変革していくような仕事を好んで行います。

■木星と海王星のアスペクト

- 魂の活動や波動に根付く芸術的感覚を生かして、社会的に発展します。
- 夢、幻想、未知の世界に関心があり、自分に正直に生きて成功します。
- 夢やロマンに弱いゆえに、おだてに乗りやすく、騙されやすい傾向もあります。

■木星と冥王星のアスペクト

- 既存のシステムや体制の崩壊と、再創造をするような仕事で成功します。
- 理想へ集中してしまうあまり、他者を傷つけたり、目的に向かって破壊的に進みます。

■土星と天王星のアスペクト

- 自分を縛り付けている束縛からの脱皮と創造を科学的に、実際的に行います。
- 独立心が旺盛で、アイデアが豊富ですが、意外にこつこつとやっています。

■土星と海王星のアスペクト

- 魂の活動や波動に根付く芸術的感覚を生かして、こつこつとやっていきます。
- 直感や啓示によって、自分を大きく解放することができるが、落ち込みも激しい。
- 思い込みによって、実際は取るに足らない問題でも、大きな問題のように感じてしまいます。

■土星と冥王星のアスペクト

- 何か既存のシステムや体制が間違っていると葛藤する日々が続きます。
- 既存の権利の崩壊をなし遂げ、熱心に再創造をするような仕事をします。
- 理想に向かって、集中したかと思えば、何もせず漫然と過ごしてしまうこともあります。

■天王星と海王星のアスペクト

- 自分を縛り付けている束縛からの脱皮と創造を、魂の覚醒と啓示で行っていきます。

■天王星と冥王星のアスペクト

- 自分を縛り付けている束縛からの脱皮をし、理想をに向かって創造していきます。

■海王星と冥王星のアスペクト

- 魂の活動や波動に根付く芸術的感覚を生かして、既存のシステムを破壊し理想に向かっていきます。

■ 性格と運命に対する判断方法

(1) 支配惑星

第1の判断材料は、その人の出生図上においてもっともアスペクト数の多い惑星（これを「支配惑星」または「アスペクトの主星」と呼びます）と、次にアスペクト数の多い惑星（これを「アスペクトの副星」と呼びます）です。第2の判断材料は、どの惑星ということではなく、出生図の中でもっとも多く出現しているアスペクト度数と、二番目に出現しているアスペクト度数です。この二つの材料を重視しています。

通常のアスペクトでは、各惑星のアスペクト数は多い場合で7つから8つ、少ない場合で1つか2つになるケースが多いのですが、もちろん9とか10とかの特別に多いケースや、何ひとつアスペクトが見られない”ノーアスペクト”の惑星も時折見受けられます。ノーアスペクトの惑星を持つ場合は、その惑星のマイナス作用が表われやすいといえます。

(2) アスペクト度数の意味と役割

アスペクト度数の出現順位は、オーブの関係からメジャーアスペクトが上位を占める比率が高いものです。それだけに、マイナーアスペクトで上位に並ぶアスペクトがある場合、そ

のアスペクト度数の影響を重視すべきです。以下にそれぞれのアスペクトの説明を記します。

< 0 度 >

頑固一徹。我が道を行く。周囲に影響を及ぼしやすい。運気の波が激しく吉凶の極端な人生。対人関係で悩みやすい傾向がある。

< 90 度 >

敵が多い。反対や干渉に会いやすい。行動力がある。困難を切り開いて行く開拓者魂を持つ。組織に向かない。自立心が強い。

< 180 度 >

矛盾した性質を秘めている。出会いと別れを繰り返しやすい。独立心が強い。生死別を経験しやすい。アクシデントに要注意。

< 120 度 >

共同事業に向く。直感力に優れている。誘惑に弱い。優しく理想家の一面を持つ。企画能力に優れる。傷つきやすく、涙もろい。

< 60 度 >

協調性を持つ。仲間・友人に恵まれる。趣味やスポーツで成功。

< 30 度 >

甘えん坊だがイラ立ちやすい。周囲に恵まれる。援助引立てがある。

< 150 度 >

神経過敏で変った生き方を好む。労使関係で悩む。才能豊かな人。

< 45 度 >

ストレス多い。集団生活に不向き。金銭や愛情のトラブルが多い。

< 135 度 >

欲求が制限される。健康や金銭で支障が多い。問題処理に優れる。

< 72・144 度 >

特殊な才能がある。相続継承運がある。先天的役割のある人生。

(3) アスペクトにおける強弱と優先順位

出生図における個々のアスペクトは、各惑星同士の組み合わせによっても、アスペクト度数の違いによっても、各アスペクトのタイトさの微妙な違いによっても、本人に対しての影響力や作用に強弱が出てくるものです。

惑星同士の組み合わせの強弱では、強い順に、太陽のアスペクト→月のアスペクト→水星のアスペクト→金星のアスペクト→火星のアスペクト→木星のアスペクト→ドラゴンヘッドアスペクト→土星のアスペクト→天王星のアスペクト→海王星のアスペクトとだんだん効果が弱まっていきます。

アスペクト度数による強弱では、強い順に、0 度→180 度→90 度→120 度→150 度→60 度→45 度→135 度→30 度→72 度→144 度とだんだん効果が弱まっていきます。

各アスペクトのタイトさでは、当然、同じアスペクト度数なら、完全に正確な度数を形成する「イグザクト」の時が一番強く、1度離れ、2度離れ、3度離れとしないでタイトさが薄れてオーブぎりぎりの度数にズれていくにしたがってその効果は弱まっていきます。

(4) アスペクト図形にも優先順位がある。

出生図において沢山のアスペクトが出現しているホロスコープの場合、上記のような優先順位を意識した上で実際の占断に当ることが上達の秘訣です。ところが、この原則を外れるものが”アスペクト図形”です。

出生図上のアスペクト線は、惑星と惑星とを結びつける電波のような役割を果たしていますが、その電波のようなアスペクト線が最低でも3本以上組み合わせられたとき、アスペクト図形は成立します。

通常、二星間で作られる単独アスペクトよりも、三星間以上が結びつく複合アスペクトの方が強化され、性格や運命に色濃く反映されてくるのは当然のことです。そのアスペクト図形にも優先順位があります。

強い順から並べると、<正方形>→<星形>→<弓矢形>→<二重三角形>→<長方形>→<パラシュート形>→<シーソー形>→<正三角形>→<二等辺三角形>→<直角三角形>→<台形>となりますが、これらは一応の目安であって、惑星同士の組み合わせやアスペクトのタイトさ、図形そのものの微妙な違いによっても順位は入れ替わるものであることを知っておいて下さい。

(5) 四角形と三角形の基本的象意

アスペクト図形の基本は”三角形”と”四角形”です。例えば<台形>とか<星形>と蟹しても、元をたどれば”三角形の組み合わせ”にすぎません。<正方形>や<長方形>ですらも、”三角形の組み合わせ”といえるかもしれません。

そういう意味では、四角形を形作る惑星たちの中で、一星だけオーブぎりぎりで加わって他の三星が”タイトな三角形”を形作るなら、その方を優先的に捉えていく必要があるかもしれません。それらは、あくまでも人間の眼で、占星家自身が認識すべき作業です。

総体的に言えば、出生図上で<正方形>や<長方形>や<台形>の”四角形”に属するアスペクト図形が見受けられる場合、エネルギーで超個性的な生き方になります。平凡な人生は歩めません。自分独自の世界を見出し、時代がそれを受け入れてくれれば大きな成功も夢ではありません。必ず困難や障害を乗り越えなければならない何らかの課題を与えられています。

出生図上で<正三角形>や<直角三角形>や<二等辺三角形>の”三角形”に属するアスペクト図形が見受けられる場合、無意識にひとつの物事や役割に縁が生れ、引き寄せられていくような傾向が見られます。理想主義的な人生観を持ち、現実とのギャップに悩みます。得異なる才能を生かすことができれば、社会的に成功し、多くの人から支持されたり人気を得

たりします。

(6) アスペクトの集中点がMCやASCなら

アスペクト図形でいう<弓矢形>や<パラシュート形>や<二重三角形>はいずれも”アスペクトの集中点”が生まれます。結果的にひとつの惑星が飛びぬけてアスペクト数が多くなったり、仮にアスペクト数そのものは特別多くなくても、ホロスコープ全体の目立つ役割を果たしていたりしています。

出生図において、図形の形やアスペクト数の関係から”特異点”となっている惑星がある場合には、その惑星の作用や影響がその人の人生を決定的に支配し、運命を形作っていくことが多いものです。

その役割を惑星ではなく、MCが持っていた場合、自意識の強い性質と常に”場”を考えて発言、行動する面が顕著に表われます。仕事や職業を省いての人生は考えられないほどの”仕事人間”として生きていきます。自己顕示欲が強く、社会との接点を多数持って生活しないと落ち着きません。

その役割をASCが持っていた場合、容貌や外観、日常の無意識な行動の中で目立った特徴が表われてきます。幼い頃に肉体的な障害を持ったり、特異体質が形成されたり、成長するにつれて容貌が著しい変化を示したりします。また外見や肉体そのものが運命に大きく影響します。幼い頃の家庭環境や対人交際運もその後の人生に重要な役割を果たしていくでしょう。

逆に、ASCとのアスペクトが全然存在しなければ、幼少期の果たす役割は乏しく先天的に与えられる外見や体質は成長後に影響を残しません。MCとのアスペクトが存在しなければ、目的意識の乏しい公共性に欠けた人生となります。

■才能と仕事に対する判断方法

(1) 個性を生かし、輝きを発揮する分野

”太陽サイン”つまり太陽の入っている星座は、どういう分野でその人が個性を生かし、輝きを発揮できるかを告げているものです。以下星座別に太陽の意味するところを記します。

<牡羊>

新しいこと、闘うこと、独立独歩でやること、先頭に立つこと、乗り物を扱うことで輝きを発揮します。

<牡牛>

高級なものを取り扱うこと、飲食に関係すること、声や喉や口を使うこと、経理面をやることで輝きを発揮します。

<双子>

経済方面に関すること、コミュニケーションに関すること、移動に関すること、流行に関すること、情報産業に関することで輝きを発揮します。

<蟹>

伝統的なこと、地域社会や郷土に関すること、後継者的なこと、家庭的なこと、不動産に関することで輝きを発揮します。

<獅子>

華やかなこと、子供に関すること、創作的なこと、遊びやレジャーに関すること、芸術に関することで輝きを発揮します。

<乙女>

資料に関係すること、分析・整理に関係すること、マネージメントのこと、合理化に関すること、筆記や著作に関することで輝きを発揮します。

<天秤>

交渉や仲介や取引きに関すること、見掛けや外観に関すること、ガイド的な役割に関すること、美容に関することで輝きを発揮します。

<蠍>

秘密・守秘・極秘情報に関すること、金融的なこと、継承（前任者の引き継ぎ）的なこと、性的なこと、裏方的なことで輝きを発揮します。

<射手>

海外に関すること、歴史に関すること、輸送に関すること、学術関係のこと、旅行に関すること、スポーツに関することで輝きを発揮します。

<山羊>

地位名誉に関すること、官庁関係に関すること、履歴に関すること、組織関連や主従関係のことで輝きを発揮します。

<水瓶>

分離・独立・新設に関すること、突発的なアクシデントに関すること、開発・研究のこと、

未来に関することで輝きを発揮します。

<魚>

救済に関すること、障害に関すること、神仏に関すること、休暇や休息・余暇に関すること、情緒的なことで輝きを発揮します。

(2) 職業の表示星としての惑星

職業そのものの表示星としては、MCの近くに位置する(+-8度以内)南中星や、ASCの近くに位置する(+-8度以内)上昇星、MCと特にタイトなアスペクトを持っているMCアスペクト星、出生図上で最も出現頻度が多いアスペクトの主星などで読みとることができます。職業星としての惑星は、おおよそ下記のような仕事を示しているものです。

<太陽>

社会的な名声や権威が与えられるような仕事。個性や独創力が尊重され派手に、そして華や蟹振る舞えるような職業。独立自営で成功。

<月>

変化に富む仕事や人気商売が良い。婦人や子供を対象とする仕事。大衆の動向をそのままビジネスに反映する仕事。夕方から夜にかけて働く職業。

<水星>

多才。二つの仕事を掛け持ちしやすい。知性的で理論に基づく仕事が良い。一人二人役の仕事。書いたり話したり、指導する職業。

<金星>

情感や愛情を注ぐことができる職業。接客的要素のある職業。共同事業。美に関係ある職業。趣味的要素があって楽しみながら行える職業。

<火星>

闘争心を必要とするような仕事。行動力やバイタリテイを求められる職業。火と刃物を扱う職業も良い。肉体を使う仕事。危険を伴う仕事。

<木星>

大金を扱う職業。名誉職。後継者としての仕事。統率力を求められる職業。あくせくする必要のない仕事。発展・拡散・増大的な仕事。

<土星>

拘束時間の長い職業。忍耐強さや勤勉さを要求される職業。秩序的で画一的な作業。クールな技巧を必要とする職人的仕事。管理職。

<天王星>

最先端の職業。風変りな特殊な職業。組織でなく単独で行える仕事が良い。企画、開発、研究部門。天空に関連ある職業。偶然関わった仕事。

<海王星>

変化に富む不安定な職場や仕事。夢や理想を売る仕事。変幻さを尊ぶような職業。酒や薬

品に関連ある職業。秘密を取り扱う仕事。臨時職員。

<冥王星>

解体したり、消滅させたりするような職業。蘇生させたり、復活させたりする仕事。闇商売。性風俗産業。表面にでない裏方的な職業。

(3) MC星座が示す”天職”と”仕事上の性質”

俗にいう”天職”はMC(南中点)の星座によって与えられています。同時に、MC星座は”仕事上で見せている性質”をも示しています。以下MC星座の意味を記します。

<牡羊>

自動車販売。防衛庁勤務。新聞・雑誌記者。外科医。建築家。ビル管理業。勝負師。金物店経営。レーザー。自衛官。警察官。主体性を持ってテキパキと行動し、人々を先導していく性質。

<牡牛>

歯科技工士。栄養士。ケーキショップ経営。造園業。画廊勤務。調律師。食品加工業。金融業。酪農。仕立て職人。飲食店経営。頑固一徹に初期の方針を貫き、忍耐強く物事に取り組んでいく性質。

<双子>

宅配業務。通訳。編集者。漫才師。通信販売業。家庭教師。司会業。代理店業務。コピーライター。通信情報機器販売。庶務。刻々と変化していく状況を把握し、即応して対応できる性質。

<蟹>

インテリアコーディネーター。漫画家。家具店。保母。寮母。日用品販売。ライフコンサルタント。コレクター。不動産業。回りの人達を保護したり、育成したり、家族的に接する性質。

<獅子>

証券会社勤務。宝飾品販売。芸能人。劇場経営。ショーダンサー。イベント会社勤務。シナリオライター。楽器店。観光産業。創造的な分野で責任を持ち、中心的な存在として個性を出す性質。

<乙女>

保健婦。衣料品販売。会計士。手芸店経営。評論家。製薬会社勤務。事務用品販売。秘書。図書館司書。薬剤師。清掃業者。常に誰かをガードしたり、補佐したり、アドバイスする性質。

<天秤>

外交官。プロデューサー。フロントマン。各種仲介業。審判員。商社勤務。ブライダル産業。人材派遣業。ファッションモデル。常に中立の立場で誰にでも平等に振る舞い両者をつなぐ性質。

<蠍>

刑事。古物商。物理学者。検査技士。探偵。霊媒。肉屋。検事。管財人。闇金融。化学者。格闘技者。調教師。危険物処理業。限界に挑み、ひとつのことを専門的に探求し、解き明かす性質。

<射手>

騎手。学術出版社勤務。外資系企業勤務。哲学者。宗教家。ツアーコンダクター。パイロット。貿易商。医師。海外駐在員。スピーディーに、ストレートに片付け、頭と体を働かせる性質。

<山羊>

官公庁勤務。マッサージ師。歴史学者。整骨医。公共施設勤務。楽器奏者。地質学者。測量士。牧師。各種機械工。染色業者。耐久力があり、根気良く努力を重ねてパーフェクトを狙う性質。

<水瓶>

放送局勤務。電力会社勤務。写真家。天文学者。グラフィックデザイナー。ディレクター。通信士。占星家。作曲家。靈感師。時代を先取りして、次々と先手を打ち孤立しても挫けない性質。

<魚>

釣具店経営。ダイバー。水族館勤務。カウンセラー。水商売。水産加工業。催眠治療師。心理学者。ガソリンスタンド勤務。肉体と精神のはざまにあるような状態で、靈感を働かせる性質。

(4) 職業適性の具体的判断法

これは実際の鑑定経験から学んだノウハウで、これこれの職業に対しては出生図上これこれの条件を備えていれば向いている。といった風な捉え方をしていきます。用いるのはアスペクトの主星と副星、及び出生図全体でどの度数アスペクトが一番多いかと二番目に多いかです。さらに、もう一つの観点として、特定のアスペクトとしては何が有効か？この二つの観点から見ていくのです。

<創業者>

アスペクトの主星は太陽で、副星は天王星が多く見られます。アスペクト度数は0度が一番多く、他の度数は目立ちません。特定のアスペクトは、太陽と冥王星の120度・135度。太陽と月の120度。太陽と火星の0度・90度。水星と天王星の120度などです。

<政治家>

アスペクトの主星は太陽で、副星として火星が多く見られます。アスペクト度数は90度と120度がほぼ同比率で目立っています。特定アスペクトは、月と火星の120度。太陽と月の90度。金星と木星の60度・120度。水星と天王星の90度・150度などです。

<アナウンサー・リポーター>

アスペクトの主星は水星で、副星は木星と天王星が同比率です。アスペクト度数は180度が一番多く、次いで120度が目立ちます。特定アスペクトは、月と水星の0度・180度。太陽と水星の0度。水星と木星の120度・90度。火星と天王星の120度・180度などです。

<レーザー・スタントマン>

アスペクトの主星は火星と天王星ではほぼ同比率で見受けられます。アスペクト度数は150度と120度が共に多く、他の度数は平均化。特定アスペクトは、火星と天王星の150度。太陽と火星の120度・60度。火星と冥王星の120度・60度などが目立っています。

<医師・看護婦>

アスペクトの主星は土星で、副星は火星が多く見受けられます。アスペクト度数は90度と150度がやや多いが特別とはいえません。特定アスペクトは、火星と土星の180度・150度。水星と土星の90度・120度。水星と火星の90度。助産婦では月とドラゴンヘッドの0度。薬剤士では水星と海王星の0度・180度が加わります。

<コンパニオン>

アスペクトの主星は木星で、副星と呼べる星はありません。アスペクト度数は120度が一番多く、次いで0度と45度が同比率。特定アスペクトは、太陽と金星の45度。月と金星の120度。金星と土星の120度・90度などが比較的多く見受けられます。

<教師・講師>

アスペクトの主星は水星で、副星は金星が多く見受けられます。アスペクト度数は120度をもっとも多く、それ以外は平均的です。特定アスペクトは、水星と月の120度・180度。金星と木星の0度・120度。水星と火星の120度・150度などが目立っています。

<保母・幼稚園教師>

アスペクトの主星は土星で、副星は金星が多く見受けられます。アスペクト度数は180度が一番多く、次いで150度となっています。特定アスペクトは、金星と土星の90度・180度。月と金星の90度。水星と金星の30度・60度などが比較的多く目立っています。

<弁護士>

アスペクト主星は火星で、副星は天王星が多いようです。アスペクト度数は、90度が一番多く、次いで150度と180度です。特定アスペクトは、水星と火星の120度・150度。太陽と天王星の120度。火星と天王星の0度・90度・150度などが目立っています。

<銀行員>

アスペクトの主星は土星で、副星は木星が多く見受けられます。アスペクト度数は120度が一番多く、次いで180度となっています。特定アスペクトは、金星と土星の120度・180度。太陽と土星の30度・45度・135度。金星と木星の0度・150度などが多いようです。

<美容師・エステシャン>

アスペクトの主星は金星で、副星は月と海王星が同比率です。アスペクト度数は120度が一番多く、次いで135度と0度とです。特定アスペクトは、金星と海王星の120度。金星と土星の90度・45度。金星と木星の135度。月とドラゴンヘッドの120度などです。

<プロスポーツマン>

アスペクトの主星は火星で、副星と呼べる惑星はありません。アスペクト度数は60度が

一番多く、次いで 120 度と 90 度とです。特定アスペクトは、火星と木星の 120 度。火星と土星の 150 度・120 度。月と天王星の 0 度・180 度。火星と冥王星の 90 度・120 度です。

<作家・シナリオライター>

アスペクトの主星は水星で、副星は金星でその差は微妙です。アスペクト度数は 0 度が一番多く、次いで 120 度と 90 度が同比率。特定アスペクトは、太陽と水星の 0 度。水星と海王星の 90 度・120 度。水星と木星の 120 度。水星と火星の 45 度・60 度などです。

<宗教家>

アスペクトの主星は天王星で、副星は冥王星となっています。アスペクト度数は 90 度が一番多く、次いで 120 度と 150 度とです。特定アスペクトは、月と土星の 0 度・180 度。太陽と冥王星の 150 度・180 度。月と冥王星の 180 度・135 度などが多いようです。

<ホステス>

アスペクトの主星は月で、副星は金星となっているようです。アスペクト度数は 60 度が一番多く、次いで 90 度となっています。特定アスペクトは、太陽と金星の 0 度・30 度。金星と冥王星の 90 度。月と海王星の 120 度。太陽と木星の 120 度。などが見られます。

<デザイナー・画家>

アスペクトの主星は海王星で、副星は月と金星が同比率です。アスペクト度数は 120 度が一番多く、次いで 0 度と 180 度とです。特定アスペクトは、太陽と金星の 0 度。太陽と海王星の 180 度・135 度。金星と海王星の 120 度・135 度。月と天王星の 120 度などです。

<一般事務>

アスペクトの主星は水星で、副星は土星となっているようです。アスペクト度数は特に多いものはなく、60 度・120 度がやや多い。特定アスペクトは、水星と火星の 0 度。太陽と土星の 90 度。水星と木星の 135 度。金星と土星の 120 度。太陽と海王星が 120 度です。

<学者・研究者>

アスペクトの主星は水星で、次いで土星と天王星が同比率です。アスペクト度数は 0 度が一番多く、次いで 120 度となっています。特定アスペクトは、太陽と天王星の 120 度。太陽と水星の 0 度。水星と天王星の 0 度・150 度。水星と火星の 120 度などがあります。

<販売員>

アスペクトの主星は木星で、副星と呼べる惑星はありません。アスペクト度数は 180 度が一番多く、次いで 30 度となっています。特定アスペクトは水星と金星の 0 度・30 度。太陽と金星の 45 度・30 度。月と金星の 120 度・180 度・60 度などが多く存在します。

<俳優・歌手>

アスペクトの主星は金星で、副星は海王星となっています。アスペクト度数は 120 度が一番多く、次いで 45 度となっています。特定アスペクトは、月と金星の 0 度・120 度。金星と海王星の 120 度。太陽と海王星の 120 度。月と木星の 120 度などが多いようです。

<営業・セールス>

アスペクトの主星は土星で、副星は太陽となっているようです。アスペクト度数は 0 度が

一番多く、次いで 180 度となっています。特定アスペクトは、太陽と土星の 120 度。太陽と月の 120 度。火星と土星の 0 度。水星と天王星の 180 度などが多く見受けられます。

<技術者>

アスペクトの主星は水星で、副星は火星と天王星が同比率です。アスペクト度数は 120 度が一番多く、次いで 135 度となります。特定アスペクトは、月と水星の 0 度。水星と木星の 135 度・150 度。火星と天王星の 120 度。火星と土星の 135 度などが見受けられます。

<農業>

アスペクトの主星は火星で、副星は土星となっているようです。アスペクト度数は 0 度が一番多く、次いで 90 度と 120 度とです。特定アスペクトは、火星と木星の 0 度・120 度。火星と土星の 90 度。太陽と月の 120 度。火星と冥王星の 120 度などが見られます。

<風俗関係者>

アスペクトの主星は木星で、副星は金星となっているようです。アスペクト度数は 0 度と 180 度とが共に多く、他は平均的です。特定アスペクトは、火星と冥王星の 0 度・60 度。金星と冥王星の 180 度・90 度。太陽と火星の 0 度。火星と海王星の 120 度です。

<証券業界>

アスペクトの主星は火星で、副星は月となっているようです。アスペクト度数は 120 度が一番多く、次いで 180 度が多いようです。特定アスペクトは、水星と火星の 60 度。水星と月の 0 度・180 度。火星と天王星の 0 度。水星と天王星の 120 度などとなっています。

■恋愛と結婚に対する判断方法

(1) 金星サインとアングル星座で知る恋愛

ここでは金星とASCとMCとを組み合わせて観ます。金星の入っている星座を”金星サイン”、ASCを含む星座を”ASCサイン”、MCを含む星座を”MCサイン”とそれぞれ呼びます。12星座は「火」「地」「風」「水」の星座(サイン)に分れます。出生時不明なら”月の星座”で代用しましょう。以下に金星サインの解説を示します。

<牡羊>

スピーディーな交際。衝動的な恋愛。ASCが「火」(牡羊・獅子・いて)なら、炎の恋で幸運を掴み、旅行・芸術が吉。

<牡牛>

堅実で受身の交際。実生活に即した恋愛。MCが「地」(牡牛・乙女・山羊)なら、仕事からみの恋愛。贈り物で成就。

<双子>

ゲーム感覚の軽い交際。二心ある愛。DESが「風」(双子・天秤・水瓶)なら、さわやかな恋で幸運。理想が一致で吉。

<蟹>

家族ぐるみの交際。情緒的な恋愛。ICが「水」(蟹・蠍・魚)なら、癒し合う恋で幸福に。SEXと信仰も吉。

<獅子>

シナリオを作った上での交際。一途な恋愛。ASCが「火」(牡羊・獅子・いて)なら、ドラマチックな恋。海外が吉。

<乙女>

理想的な交際。配慮の行き届いた愛情。MCが「地」(牡羊・乙女・山羊)なら、実利的恋愛。健康への心配りが幸運。

<天秤>

マナーにそった交際。受動的な恋愛。DESが「風」(双子・天秤・水瓶)なら、優位な恋が結実。親友と常に一緒に吉。

<蠍>

秘密めいた交際。激情的な愛情。ICが「水」(蟹・蠍・魚)なら、恋に溺れやすく陶醉型。逃避行の末の幸福。

<射手>

互いに束縛し合わない交際。ストレートな愛。ASCが「火」(牡羊・獅子・いて)なら、ドンキホーテの恋。自活行動吉。

<山羊>

義務感からの交際。忍耐強い愛情。MCが「地」(牡牛・乙女・山羊)なら、控え目な恋愛。生活設計に相手巻き込み吉。

<水瓶>

風変りな交際。ユニークな恋愛。D E Sが「風」(双子・天秤・水瓶)なら、電撃的な結ばれ方。仲間を離脱した行動吉。

<魚>

ファンタジックな交際。犠牲的な愛情。I Cが「水」(蟹・蠍・魚)なら、夢見る恋が現実。先祖供養で幸運。

(2) 出生時図の金星アスペクトによる恋愛

<金星と太陽のアスペクト>

愛情深く、優しい性質を持っています。装身具に恵まれる傾向。誘惑に弱く、不倫や三角関係に陥りやすいでしょう。0度は社会的地位ある人と交際が生じやすく、30度は愛情問題に金銭がかかわってきやすいでしょう。45度は華やかなロマンスあれど結婚は不幸です。

<金星と月のアスペクト>

細かな気配りをするタイプで協調性に富んでいます。やや気分的にムラのあるところがあって交際に支障が出やすいでしょう。家庭的な愛情の持ち主ですが、幼い頃の家庭環境に恵まれないケースもあります。90度は献身的愛情。120度は受け身で情にもろく、泣き虫です。

<金星と水星のアスペクト>

学習や仕事を通じて愛の芽えやすいタイプです。同年齢や年下を求めるケースが多く見られます。精神面に比重の置かれた恋愛をしがちですが、性愛の技巧は追求する傾向もあります。0度は早熟で早くから恋人を得ようとします。60度は友情恋愛型で持続するようです。

<金星と火星のアスペクト>

S E X優先の恋愛関係となりやすいようです。情熱的な愛情の持ち主ですが、交際面ではトラブルに巻き込まれやすいでしょう。男性は気性の激しい女性と、女性は容貌の整った男性と縁があります。90度・180度は男女関係で悩みを抱えがち、150度は病氣的恋愛です。

<金星と木星のアスペクト>

同情深く、慈悲深い愛情観の持ち主です。社交性にも富んでいます。ルーズで浮気っぽい欠点が見られます。プレゼントをとまなうような交際は発展します。0度は恋愛が金星に影響を与えます。180度・150度は歯止めの利かない恋愛で暴走しがち、45度は派手な交際です。

<金星と土星のアスペクト>

悩み多い恋愛や忍耐や困難を伴う交際となります。クールで現実的な愛情観の持ち主です。恋愛より社会的立場や経済力を失ったりします。180度・150度は愛する人に死別しやすいようです。0度・120度は貞操観念が強いようです。135度は報われない愛に走ります。

<金星と天王星のアスペクト>

慣習に縛られることを嫌い、新しい恋愛形態や変わった交際を自ら求めていくような面があ

ります。衝動性の強い恋愛交際をしがちです。0度・180度は離別運で遠距離恋愛なら上手くいきます。90度は不倫や三角関係など最初から問題ある恋愛を選びがちなようです。

<金星と海王星のアスペクト>

献身的で夢見がちな恋愛観の持ち主です。ナイーブで傷つきやすいので恋愛が成就することは少ないようです。相手を理想化してしまいやすいようです。0度は同棲や内縁には良くても正式の結婚が難しいようです。150度は悲恋好み、144度は恋愛を芸術化する人です。

<金星と冥王星のアスペクト>

人生観が一変してしまうような恋愛を経験しがちです。いったん別れても再び交際を求めようになりやすいでしょう。交際が進むにつれ相手が変わっていくことも多いようです。0度は急に相手が失踪したりしやすく、45度・135度はレイプ、セクハラ注意です。

<金星とMCのアスペクト>

社会的な面でのつながりある相手と交際が発展しがちです。教師や上司など目上の人に愛情を抱きがちです。恋愛によって社会的名声や人気を得たり、収入面も恵まれたりします。0度は恋愛によって仕事運が上昇し、150度は恋と仕事が同時進行するような傾向です。

<金星とASCのアスペクト>

人間関係に恵まれるタイプで、柔和な人柄が多くのお交際を生じさせます。但し、態度をハッキリさせない欠点があり、人と人との板挟みとなって苦労します。親・兄弟など身近な人達に近い人の中から恋愛相手が出ます。120度は遠距離恋愛が幸運で、60度は仲間内からの恋愛です。

(3) ハーフサムから恋愛運を見る

”ハーフサム”を双方の惑星が90度、180度、120度、60度のアスペクトを形成するとき採用しています。ハーフサムとは、出生図における2つの惑星の中間点のことです。それ以外のアスペクトやノーアスペクトの惑星間に対しては、”ハーフサム”という技法を用いてはいません。一般の書籍でいうハーフサムでは、45度ごとに感受点を設けているので、理論的には624種類のハーフサムポイントが生じてしまいます。これでは実際の占いでは使いようがありません。本来の中間点のことを、「主軸」と表現し、実際ハーフサムとしての作用効果は、この「主軸」とその180度の角度にあるポイントがもっとも強いようです。基本的にハーフサムのオーブは”1度”です。

<金星／冥王星の軸>

宿命的な出会いによって縁がスタートする形です。いったん別れても復活しやすい愛情です。遊び心の交際は禁物です。

<金星／海王星の軸>

ベールにおおわれた愛で、秘密にスタートした恋愛なら長続きしますが、それ以外は片思いや失恋になりやすい。

<金星／土星の軸>

忍耐を必要とする恋愛で、相手との関わり合いの中で苦勞が生じやすいようです。

<金星／火星の軸>

愛欲に走りやすい形です。SEXから恋愛がスタートしやすいようです。ケンカしながら仲を深め、暴走しがちです。

<金星／木星の軸>

楽しく希望に満ちた恋愛関係です。お互いに浪費しやすくなる点や浮気心が芽生えやすい点に注意が必要です。

<金星／水星の軸>

同じ学校や職場で始まる交際は発展します。教えたり、教えられりの関係は持続します。芸術が関係しやすい。

<金星／月の軸>

ロマンチックな恋愛となります。心の中が変化しやすく多少のムラが出やすい恋愛です。旅先や住居の移動で出会う可能性があります。

(4) 金星ハーフサムの実質的活用法

出生図におけるハーフサムの数は、45度なら8ポイント、90度なら4ポイント存在しています。これらの各ポイントにオーブ1度以内で惑星が位置する場合に、その惑星が象徴するタイプの異性と”ハーフサム軸が意味しているような”関係となってしまうやすいのです。プログレスの場合には、太陽やASCが各ハーフサムの主軸やその180度にあるポイントを通過する年は、ハーフサムに示されたような縁が生まれやすい年です。

トランジットの場合には、効果が大きい冥王星、海王星、天王星の通過を重視すべきです。それ以外のトランジットを採用する場合には、土星でも3ヶ月程度、木星で2ヶ月、火星では2週間程度の幅でしか効果を指摘することはできません。

本人のハーフサム軸に相手の太陽が符号している場合、やはりその異性との関係はハーフサム軸で語られたような形の恋愛となってしまうやすいものです。そこで逆にそれを利用し、黄経度数からハーフサム軸に符号する誕生日を割り出せば、本人にとって望ましい”生年月日”を指摘することも可能になるのです。さらに片思いの相手がいる場合、その相手のホロスコープの金星ハーフサム軸をトランジットの木星が通過する月日を調べておき、その頃に本人が積極的なアプローチを相手に試みるのです。

(5) 「愛」と「婚」のアラビック・パーツの実際的な活用法

アラビック・パーツは古代ギリシア占星学ですでに使われていた感受点ですが、ヘレニズムのアラビア占星学者によって大幅に増加されました。ここでは、恋愛・結婚の開運法として役立てられるアラビック・パーツについて説明しますが、それ以外のパーツも同様と理解して下さい。

・”愛”が愛情のパーツ、”婚”と表示されるのが結婚のパーツです。各パーツは星座の位置

よりもハウスの位置が重要です。出生の時刻が正確であれば大いに利用できます。

・出生の時刻が正確な場合、プログレスの月が”愛”や”婚”のパーツとアスペクト0度で重なり合う時、出会いや結婚の時期です。

・プログレスの金星が”愛”や”婚”のパーツとアスペクト0度、180度で重なり合う時、出会いや結婚、交際の開始の時期です。

・トランジットの海王星・天王星・木星が”愛”や”婚”のパーツとアスペクト0度、180度で重なり合う時、交際の申し込み、プロポーズ、結婚、お見合い、共同事業の開始、同居の時期です。

・出生図のアラビック・パーツの”愛”に対し、オーブ1度以内でアスペクトしているネイタルの惑星がある場合、その惑星の性質や外見を持つ異性とは縁が生じやすい。

・出世図のアラビック・パーツの”愛”の位置を黄経度に直して、その黄経度の位置に相手の太陽（生まれた年月日）があれば、その交際は幸運で長続きします。

(6) DES 星座が物語る結婚パートナー運

DES（下降点のことでASCと真反対の点）を含む第7ハウスは、その人の結婚の仕方や結婚生活のありかたと深く関わってきます。またパートナーとの関係も示されます。

< DES が 牡羊 >

活動的なパートナーです。結婚と同時に家を建てたり、独立したりします。早婚型です。

< DES が 牡牛 >

優しいパートナーです。堅実な相手との結婚で経済的に恵まれます。早婚は年齢差が大きい。

< DES が 双子 >

話好きなパートナーです。精神的交流や知的交流を大切にする結婚となります。

< DES が 蟹 >

親思いのパートナーです。保守的で地域社会との関わり合いが強い結婚生活となります。

< DES が 獅子 >

華やかな見栄えの良いパートナーです。結婚によって明るくなれたり、人気が高まったりします。やや遅い結婚で幸運が掴めます。

< DES が 乙女 >

献身的だが神経質なパートナーです。結婚によって体質や健康面で変化が出てきたり、勤務先が変わるなどします。

< DES が 天秤 >

協調性のあるパートナーです。気品とかマナーとか人間関係とかを結婚を通じて学んでいくようです。親子関係には要注意です。

< DES が 蠍 >

口数が少ない内向的なパートナーです。経済的な問題が結婚後に表面化しやすいようです。

性生活が重要です。

< DES が 射手 >

自由奔放のパートナーです。型にあてはまらない結婚や結婚生活となります。再婚型。

< DES が 山羊 >

真面目で実直なパートナーです。寂しい結婚、暗い結婚となりやすい。因習にしばられた結婚。

< DES が 水瓶 >

未来志向のパートナーです。順序立てた手続きを踏まない結婚となりやすい。再婚型。

< DES が 魚 >

ロマンチストのパートナーです。お互いの傷をなめ合うような複雑な形での結婚が多いようです。

(7) DES 付近の惑星が物語る結婚運

DES 付近の点線内に位置しているアンギュラー星は、その人の結婚の特徴や結果を表示しています。

< DES 付近の太陽 >

結婚によって社会的な地位や名誉を得ます。わがままな結婚生活。著名人や肩書きのある人との結婚で運命が決まります。

< DES 付近の月 >

変化に満ちた結婚生活。気分左右されやすい衝動的な生活。庶民的相手と結婚。

< DES 付近の水星 >

結婚によって教養が身につく、学識豊饒になります。学校や職場から相手が出現しやすい。

< DES 付近の金星 >

結婚によって交際範囲が広がり、趣味も増えます。愛情に満ちた結婚生活。美貌の相手と結ばれます。芸術やパーティーで縁が生じます。

< DES 付近の火星 >

結婚によって冒険心が強まり、物事に積極性が出てきます。急ぎすぎた結婚。トラブルの多い結婚生活です。ライバルとなる相手です。

< DES 付近の木星 >

結婚によって財産を得られたり、部下や後輩にも恵まれるようになります。贅沢な結婚生活。裕福な人物や相続者と結ばれます。

< DES 付近の土星 >

結婚によって義務感や束縛感が生じます。遅れる結婚。苦労や忍耐を強いられる結婚生活です。相手は病弱だったり、不運だったりします。

< DES 付近の天王星 >

結婚によって親元を遠く離れたり、職場・仕事から離れたります。電撃的な結婚と離婚。

相手は天才的人物か風変わりな人です。

< DES 付近の海王星 >

結婚によって信仰心が強まったり、霊感や幻想が生じ出したりします。相手を理想化しすぎる傾向。秘密の多い結婚生活です。

< DES 付近の冥王星 >

結婚によって過去を消し去り、別人のように生れ変わります。ゼロからの結婚。愛憎の強い結婚生活です。相手は独創的人物です。

< DES 付近のドラゴンヘッド >

結婚によって身内親族との交流が活発化されます。前世的関わりの強い結婚。実家と婚家との板挟みとなりやすいようです。

(8) 結婚の時期を予測する実占データからの方法

結婚の年時を予測することは、大変に難しいものですが、実占データでは次のような順に観ていくと的中率が高いものです。

< プログレス惑星による判断 >

プログレスの月が出生図の太陽に対して、0度・180度となるとき

プログレスの月が出生図の金星に対して、0度・120度となるとき

プログレスの太陽が出生図の金星に対して、0度・30度となるとき

プログレスの太陽が出生図の木星に対して、アスペクトを生じるとき

プログレスの木星が出生図の木星に対して、アスペクトを生じるとき

プログレスの木星が出生図の金星に対して、アスペクトを生じるとき

プログレスの金星が出生図の太陽に対して、0度・30度となるとき

プログレスの火星が出生図の金星に対して、120度・0度となるとき

< トランジット惑星による判断 >

トランジットの天王星が出生図の天王星に、120度・135度となるとき

トランジットの海王星が出生図の海王星に、60度・72度となるとき

トランジットの冥王星が出生図の冥王星に、60度・72度となるとき

トランジットの天王星が出生図の金星に、ソフトアスペクトを作るとき

トランジットの冥王星が出生図の金星に、ソフトアスペクトを作るとき

トランジットの土星が出生図の金星に、ソフトアスペクトを作るとき

トランジットの天王星が出生図の太陽に、ソフトアスペクトを作るとき

トランジットの冥王星が出生図の木星に、ソフトアスペクトを作るとき

これらが結婚の年時に見受けられやすいアスペクトです。プログレスに多く表示されることもあれば、トランジットの方により強く表示されていることもあります。また、トランジットの場合、ひとつのアスペクトだけではなく二つ、三つと同時に重複した形で表示されてい

ることが多いものです。プログレス、トランジット共に”結婚期”の予測として用いるときにはオーブ1度以内で捉え、重複しているほどその可能性が高くなると考えて下さい。

■十二支と十二星座の関係

各十二支と12星座宮との関係は次のようになっている。子=水瓶座、丑=山羊座、寅=いて座、卯=蠍座、辰=天秤座、巳=乙女座、午=獅子座、未=蟹座、申=双子座、酉=牡牛座、戌=牡羊座、亥=魚座。

五行と惑星の関係は次のようになっている。木=木星、火=火星、土=土星、金=金星、水=水星、太陽=太陽、太陰=月。

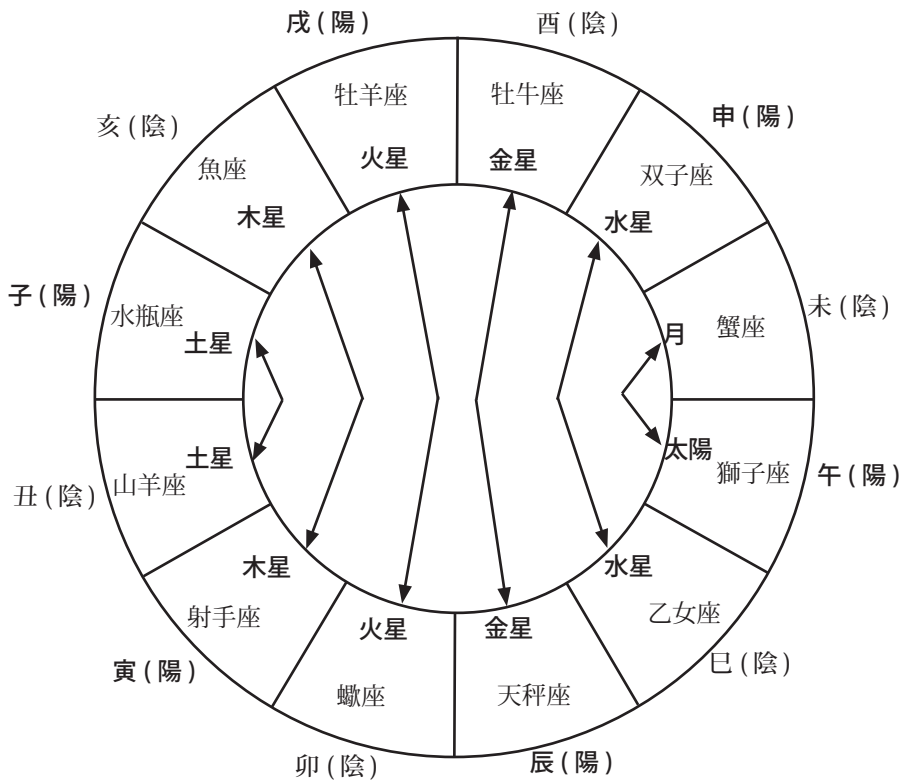
四柱(子平)推命における支六合では、必ず陽支と陰支とが結びつくのだが、西洋占星学でも12星座は、陰(女性)の6星座、陽(男性)の6星座に分けられていて、五つの惑星は陰(女性)・陽(男性)それぞれの1星座、合わせて2星座宮を支配していると考えられた。ただ、太陽と月だけは、陰(女性)と陽(男性)を象徴している星だけに、陰の代表星座と陽の代表星座それぞれひとつの星座だけを支配するとされていた。具体的な古典的支配星の12星座配当は次のようになっている。

昼間(太陽支配)の6星座は、太陽=獅子座(午)、水星=乙女座(巳)、金星=天秤座(辰)、火星=蠍座(卯)、木星=いて座(寅)、土星=山羊座(丑)。

夜間(月の支配)の6星座は、月=蟹座(未)、水星=双子座(申)、金星=牡牛座(酉)、火星=牡羊座(戌)、木星=魚座(亥)、土星=水瓶座(子)。

結果的に、同一惑星の支配下にあると考えられた陰(女性)と陽(男性)の2星座同士が、山羊座(陰)・水瓶座(陽)は土星支配で一致、魚座(陰)・いて座(陽)は木星支配で一致、乙女座(陰)・双子座(陽)は水星支配で一致、牡牛座(陰)・天秤座(陽)は金星支配で一致、蠍座(陰)・牡羊座(陽)は火星支配で一致、蟹座(陰)・獅子座(陽)は月・太陽支配で一致というような組み合わせを作ります。

したがって、表現方法が違うだけであって、実質的には四柱(子平)推命の十二支の六合の法則も、西洋(欧米)占星学の各星座宮の支配星の法則もまったく同一といえます。



陽と陰はくつつくのが自然の理。

土星が支配するのが、水瓶座 (+) と山羊座 (-)。よって子と丑はくつつく。

木星が支配するのが、魚座 (-) と射手座 (+)。よって亥と寅はくつつく。

火星が支配するのが、牡羊座 (+) と蠍座 (-)。よって戌と卯はくつつく。

金星が支配するのが、牡牛座 (-) と天秤座 (+)。よって酉と辰はくつつく。

水星が支配するのが、双子座 (+) と乙女座 (-)。よって申と巳がくつつく。

太陽と月はもともと夫婦で獅子座 (+) と蟹座 (-) を支配する。

よって午と未はくつつく。

* この原理は相性に応用できる。

(事例)

土星の経済活動には、水瓶座と山羊座がペアを組むと良い。

木星の社会活動には、魚座と射手座がペアを組むと良い。

■七政占星学の占断技法

占断のときに重要視すべき優先順位について、説明すると次のようになります。

1. 七星と七星との角度

生まれ時刻不明の方でも太陰以外は使用可能。西洋占星学もアスペクト中心の占断技法が一番重要なのですが、七星占星学でもこれは同様です。

2. 七星がどの宿曜区分に格納されているか？

生まれ時刻不明の方でも太陰以外は使用可能。そして、そこから発生する神殺。

3. どの十二宮にどの七星が格納されているか？

生まれ時刻不明の方はこの技法は使用不可。

4. 十二宮と七星の角度

生まれ時刻不明の方はこの技法は使用不可。

5. 神殺がどの十二宮に格納されているか？

生まれ時刻不明の方はこの技法は使用不可。

6. 神殺がどの十二支に格納されているか？

生まれ時刻不明の方でも使用可能。この方法は、つまり、十二支の活動状況が判断できるわけである。十二支の活動状況がわかれば、四柱推命の四柱八字の十二支の活動状況がどの程度なのか？を知ることができる。四柱八字の十二支の活動状況が分かれば、年・月・日のそれぞれの柱の活動状況も知ることができる。年・月・日のそれぞれの柱の活動状況は、社会運、家庭運、自分自身の運を意味するので、それぞれの運の幸・禍面を知ることができるのです。四柱推命をお使いになる方は、この6の技法を知るだけでも、新しい占断技法を習得したことになるはずです。

次に、文章の作り方のコツを解説します。ここの部分は、四柱推命の通変星の理解と同じ理屈ですが、大変重要な考え方です。

- ・合は、西洋占星学で言う 0度のアスペクト
- ・刑は、西洋占星学で言う 90度のアスペクト
- ・沖は、西洋占星学で言う 180度のアスペクト
- ・会は、西洋占星学で言う 120度のアスペクト

となっていますが、オープンすなわち、許容度はかなり大きくとっています。

吉凶という関係、すなわち良い悪いという観点から言えば、刑と沖は凶です。そして合と会は吉です。しかし、こういった古典的な解釈よりも、哲学的に解釈した方が良い場合もあります。

- ・合は、同じ位置なので、星の活動が行動的になると理解します。比肩・劫財と同じです。
- ・刑は、直角の位置なので、星と星がお互いに、自己主張し過ぎて、戦いになりやすいと理解します。

- ・沖は、対面の位置なので、星と星がお互いに謙遜しあい、学びあう関係だが、学びあわないと戦いになると理解します。
- ・会は、お互いの位置を確認し合う控えめな関係ですので、星と星がお互いの長所を出し合うと理解します。

具体的には、太陽とその他の惑星の場合で説明してみましょう。

○太陽と太陰が合の関係

新しいものを見ると心が躍動し、飛びついてみたくなります。

○太陽と太陰が刑の関係

仕事では災難、異性問題でも災難と何事もうまくいきません。

○太陽と太陰が会の関係

迫力と実力と人気が重なって、実利に非常に恵まれます。

○太陽と太陰が沖の関係

仕事では災難、異性問題でも災難と何事もうまくいきません。

○太陽と水星が合の関係

頭脳的に鋭い観察力があり、行動力も伴い創造的的人生を送ります。

○太陽と水星が刑の関係

迫力とパワーそれに戦略思考が加わりますが、やり過ぎて失敗します。

○太陽と水星が会の関係

頭脳的に鋭い観察力があり、行動力も伴い創造的的人生を送ります。

○太陽と水星が沖の関係

迫力とパワーそれに戦略思考が加わりますが、やり過ぎて失敗します。

○太陽と金星が合の関係

迫力と情緒と優しさのバランスがとれ、楽しく豊かな人生を送ります。

○太陽と金星が刑の関係

迫力と情緒と優しさのバランスが悪く、楽しさと悲しみが交互に来る人生を送ります。

○太陽と金星が会の関係

迫力と情緒と優しさのバランスがとれ、楽しく豊かな人生を送ります。

○太陽と金星が沖の関係

迫力と情緒と優しさのバランスが悪く、楽しさと悲しみが交互に来る人生を送ります。

○太陽と火星が合の関係

競争社会で争いを好み、止まること、譲歩することを知りません。

○太陽と火星が刑の関係

強引さ強烈なパワーで相手を負かしてしまい、相手が損害を被ります。

○太陽と火星が会の関係

競争社会で争いを好み、止まること、譲歩することを知りません。

- 太陽と火星が沖の関係
強引き強烈なパワーで相手を負かしてしまい、相手が損害を被ります。
- 太陽と木星が合の関係
人並み外れた行動力がありますので、社会的に成功するでしょう。
- 太陽と木星が刑の関係
迫力とパワーをもって、社会的な権力と財を成そうとして散財します。
- 太陽と木星が会の関係
人並み外れた行動力がありますので、社会的に成功するでしょう。
- 太陽と木星が沖の関係
迫力とパワーをもって、社会的な権力と財を成そうとして散財します。
- 太陽と土星が合の関係
何事も慎重で楽観することがありませんので、楽しくはありませんが失敗もしません。
- 太陽と土星が刑の関係
見かけほどパワーと実行力がなく、自信に欠ける傾向があります。
- 太陽と土星が会の関係
何事も慎重で楽観することがありませんので、愉快ではありませんが失敗もしません。
- 太陽と土星が沖の関係
見かけほどパワーと実行力がなく、自信に欠ける傾向があります。

このように、文章にしてしまえば、それを読んで終わりとなるのですが、なぜこういった文章になるのかを理解した上で、ソフトを使うと、鑑定依頼者に対し、臨機応変に的確な表現でアドバイスができるようになるはずです。

■蔵干とデカネートの法則

四柱推命と西洋占星学とを結び付けている法則がある。四柱推命の「蔵干」と、西洋占星学の「デカネート」の法則である。『三命通會』で示されている蔵干分野では、まず、1年間の日数全体を天空上に配布する。次に、各十二支の節間内の日数を、それぞれ余気、中気、本気の三つに分ける。その三つに対し、「蔵干」と呼ばれる十干を配当してゆく。ここで注目すべきは、三つの気の内《中気の蔵干》で、いずれも天空360度間を120度で結び合うことができ、それぞれの十干が《同一五行の十干となる》よう組み合わせられていることである。具体的に記して行くと、下記のようなになる。

- 120度の関係にある火の五行
寅の中気＝丙 午の中気＝丁 戌の中気＝丙
- 120度の関係にある木の五行
亥の中気＝甲 卯の中気＝乙 未の中気＝甲
- 120度の関係にある金の五行

巳の中気=庚 酉の中気=辛 丑の中気=庚

○ 120 度の関係にある水の五行

申の中気=壬 子の中気=癸 辰の中気=壬

一方、エジプト占星学ですでに存在していたとも言われる「デカネート」の法則では、12 星座宮をそれぞれ各 10 度ずつ 36 の「デカン」に分ける。したがって、1 星座は 3 デカンとなるが、いずれも 120 度で結びつく 3 星座が 10 度ずつ並ぶように構成されている。そこで十二支の中気にあたる《各 12 星座宮の 2 番目のデカン》をそれぞれ 120 度で結び合わせると下記のように becoming ゆく。

○ 120 度の関係にある火象星座

牡羊座の 10 度から 20 度 と 獅子のデカン

獅子座の 10 度から 20 度 と 射手のデカン

射手座の 10 度から 20 度 と 牡羊のデカン

○ 120 度の関係にある地象星座

牡牛座の 10 度から 20 度 と 乙女のデカン

乙女座の 10 度から 20 度 と 山羊のデカン

山羊座の 10 度から 20 度 と 牡牛のデカン

○ 120 度の関係にある風象星座

双子座の 10 度から 20 度 と 天秤のデカン

天秤座の 10 度から 20 度 と 水瓶のデカン

水瓶座の 10 度から 20 度 と 双子のデカン

○ 120 度の関係にある水象星座

蟹座の 10 度から 20 度 と 蠍のデカン

蠍座の 10 度から 20 度 と 魚のデカン

魚座の 10 度から 20 度 と 蟹のデカン

支配星と支合ほどストレートではないが、デカネートと支蔵干もまた西洋占星学と四柱推命で共通の法則が働いているように見える。つまり、それぞれの十二支や 12 星座宮を 3 分割し、その 120 度関係に共通項を見出そうとする発想は、単なる類似発想とは考えられないのである。

もちろん、これら以外にも、インド占星学との関係では「ヨーガ」と「格」との共通項があり、七政四余占星学との関係では「命宮」(古典的な四柱推命では、生年月日時の干支八文字以外に、《命宮干支》を加えて判断するのを通例としていた)の共通項がある。

■大運の法則（1 太陽日 = 1 年の法則）

西洋占星学と四柱推命の未来予知の共通思想に、《仮想進運法》の考え方がある。西洋占星学における仮想進運法として代表的なのは、「1 度 1 年法」と「1 日 1 年法」である。また、四柱推命における仮想進運法として代表的なのは、「3 日を 1 年とする大運法」である。これらは、一見無関係であるかのように思えるが、実はそうではない。「1 度 1 年法」も「1 日 1 年法」も基本的には、《1 太陽日 = 1 年》という考え方に由来している。厳密に言うと「1 度 1 年法」は、1 太陽日 1 年とはいえないが、1 日に約 1 度進行する太陽の度数がそのまま全惑星に採用されていたのだから、実質的には《1 太陽日 = 1 年》の判断方法であったことに間違いはない。それに対して、四柱推命の「3 日を 1 年」とする進運法では、理屈に合わないかのように思える。ところが案外そうでもないのである。

四柱推命では、なぜ 3 日を 1 年にしたのかというと、西洋占星学と同じく《1 太陽日 = 1 年》として捉えた結果だからである。つまり、古代中国の殷王朝時と同じく、十干十二支を太陽の種類符号として捉えた結果、《同一干支日 = 1 太陽日》として理解したのである。そうすると、半年の間に同一干支日は 3 回巡ってくる。したがって 3 日が 1 年になるのだ。では、なぜ 1 年間ではなく半年の間なのかというと、生まれてくる男女の性別によって、仮想進運の進行方向を異ならせているからで、一方は干支日を順行させ、一方は干支日を逆行させ、半年ずつ進むと丁度合わせて 1 年になるよう組み立ててあるからである。この男女別という部分が、西洋占星学との大いなる違いとなっている。

■紫微斗数という名の占星学

七政四余占星学と四柱推命との中間を行く占星学として「紫微斗数」占術がある。中国では近年「紫微斗数」が見直されてきている。なんでも簡略化を好む日本では、50 以上の星を駆使する紫微斗数は、あまりにも複雑に映るのであろう。そして、七政四余占星学と紫微斗数占星学の共通項は多い。

1. 「命宮」ほかの 12 宮室（12 ハウス）を用いる。
2. 12 宮室とは別に「身宮」も加えて判断する。
3. 生まれ時間によって、どの 12 支にどの 12 宮室が来るかが決まる。
4. 星同士のアスペクト（角度相）と共に、星と 12 宮室とのアスペクトを重視している。
5. 一定の条件を満たす「格」局を、判断において採用している。

しかし、それと同時に、根本的な違いを示している部分も多い。

1. 七政四余占星学は、「実星」といって天空上を実際に《動き回る惑星》を扱うのに対し、紫微斗数の方は、「虚星」といって実在しない星、もしくは実在していても《動きのない恒星》を扱う。

2. 同じ十二支間でも、紫微斗数のほうは《節気から節気までの間》を言うのに対し、七政四余占星学のほうは《中気から中気までの間》を言う。
3. 同じように 12 宮室 (12 ハウス) を並べていても、その順番・配置は大きく異なり、明らかに別な原理に基づいて並べていること。
4. 七政四余占星学が太陽暦日を基に主要な星を表出しているのに対し、紫微斗数占星学は太陰暦日を基に主要な星を表出していること。
5. これらから考えると、紫微斗数というのは、天文学的計算を必要としない占星学として、太陰暦日に基づく出生天体図として、四柱推命と七政四余との中間に立つ純粋に中国産の占星学として、七政四余的な衣装をまとして考案されたものだということがわかる。

■ 27 星宿と 28 星宿の歴史的背景

月が通る白道星宿をインドでは 27 宿、中国では 28 宿として最初から捉えていたと認識している人が多いと思われるが、これは厳密に言うと正しくない。インドから中国へと占星学などの学術が伝播していたころのインドでは、27 宿と 28 宿の星宿説が両方とも存在していたのだ。より注目すべきは、イスラム圏のアラビア占星学においては、27 宿の方ではなくて 28 宿の方が採用されていたことである。ちなみにチベットのラマ密教占星術では 27 宿と 28 宿の両方を同一書籍の中でも使い分けているように見える。

したがって、月の《28 星宿》を中国だけの特産品と見ることはできない。ただし、中国では歴史的史料からいって紀元前 443 年には、すでに 28 星宿を赤道星座（インドやアラビアやチベットは黄道星座の可能性もある）として認識し、図像化している。

太陽の 12 星座と月の 27 宿、または 28 宿を一体化させようとする場合、27 宿では 4 星座 120 度に 9 宿、28 宿では 3 星座 90 度に 7 宿が、それぞれに分配される。このように分配した場合、全天 360 度を 27 宿の場合は 9 宿ごとの 3 分割、28 宿の場合は 7 宿ごとの 4 分割に正分割される。ただし、厳密に言うと中国の 28 宿は、アラビアなどと異なり 1 宿ごとに広度が異なる。

(注意)

本ソフトの七政占星学の 27 宿は、1 宿ごとに広さが異なる厳密な手法を採用しています。従って、西洋のホロスコープの 27 宿とは、異なります。

このような天空分割方式で区分することが、実はインドや中国においてはそれぞれに都合がよかったのだ。なぜなら、インドの場合は仏教 (密教) と一体化した占星術であり、最終目的は仏教 (密教) の布教にあった。前世、現世、来世の輪廻転生を説く古代インドの仏教思想において、三分割はきわめて有効だった。いっぽう中国では、もともと存在した陰陽・五行思想と方位の関係から、天空が東西南北の四方位に分けられる四分分割を必要としていた。